

平成29年度

事業報告書

社会福祉法人

佐倉市社会福祉協議会

目 次

総括	1
1 社会福祉事業	
(1) 法人運営	
ア 組織の運営	3
イ 福祉功労者表彰	8
ウ 組織体制基盤の強化	10
エ 会員募集	12
(2) 地域福祉ネットワーク	
ア 佐倉市地域福祉活動計画の推進・策定	13
イ 地区社会福祉協議会活動の推進	15
ウ 団体活動支援・連携	19
エ 民生委員・児童委員関連業務	21
(3) ボランティアセンター	
ア ボランティアセンター事業	22
イ 佐倉市ボランティア連絡協議会の活動支援	27
ウ 災害ボランティアセンター	27
ウ 福祉教育推進事業	28
(4) 企画広報	
ア 広報啓発	29
(5) 受託事業	
ア 敬老事業	30
イ 障がい者社会参加促進事業	32
ウ 生活福祉資金・老障資金貸付事業	34
エ 日常生活自立支援事業	36
オ 成年後見支援センター	38
カ 生活困窮者自立支援事業	34
(6) 善意銀行	44
(7) 基金	
ア 福祉基金の運営	46
イ 菊地久治勉学奨励基金の運営	46
ウ 元気に育て子ども基金	46

(8) 在宅福祉	
ア ふれあい・いきいきサロン事業	4 7
イ ふれあい型食事サービス事業	4 7
ウ おもちゃ図書館	4 8
エ 車椅子貸出事業	4 9
オ 菊地久治奨学福祉事業	5 0
カ 法人後見事業	5 3
キ 移動サービス事業	5 4
ク 生活困窮世帯子ども支援事業	5 5
(9) 共同募金配分事業	
ア 歳末たすけあい運動	5 6
イ 児童福祉事業	5 7
(10) 共同募金事業への協力	5 8
(11) 福祉総合相談事業	5 9
(12) 居宅介護	
ア 障害福祉サービス事業	6 1
イ 訪問介護員派遣事業	6 2
ウ 相談支援事業	6 2
(13) 介護保険	
ア 訪問介護事業	6 3
イ 居宅介護支援事業	6 6
2 公益事業	
(1) 指定管理事業	
ア 西部地域福祉センター管理運営	6 8
3 収益事業	
(1) 福祉売店の経営	7 1
(2) 手数料の収入	7 1
○ 役員・評議員名簿	7 3

平成29年度事業報告（総括）

平成29年度は、本会にとって大きな変革の年となりました。国の社会福祉法人制度改革による社会福祉法改正に伴い、定款を大きく変更して、ガバナンス強化を中心とした新しい法人運営体制を整えました。とくに理事・評議員定数を見直し、議決機関である評議員会と執行機関としての理事会の役割を明確化するとともに、広く多方面から社協運営にご意見をいただけるよう運営協議会を設置して、市民の皆さまからの声を社協活動に反映して参りました。

第5次佐倉市地域福祉活動計画（ともに歩むふくしプランⅢ）は、実施2年目を迎えました。計画の内容を多くの関係者・団体に理解していただくために、日常生活圏域ごとに「圏域ネットワーク会議」を開催して、推進状況を確認するとともに、今後の地域内でのつながりに基づく「協働」の取り組みについても話し合いました。

介護保険事業や権利擁護事業では、人員増等により実施体制を強化し、より質の高い個別支援が実践できるよう努めて参りました。とくに成年後見制度関連では、市内で初めてとなる「市民後見人」誕生に向けた調整を、行政や家庭裁判所、関係士業の方々と連携して行い、来年度早々には本会との複数受任による市民後見人第1号が選任される見込です。

以下、本年度の各事業の概要を報告します。

1 社会福祉事業

(1) 法人運営

ア 組織の運営

- ・市町村社会福祉協議会の法的根拠と社会福祉事業について

市町村社会福祉協議会は、社会福祉法第109条(昭和26年3月29日法律第45号)に規定された社会福祉法人です。この法律は、社会福祉を目的とする事業の全分野における共通的基本事項を定め、社会福祉を目的とする他の法律と相まって、福祉サービスの利用者の利益の保護及び地域における社会福祉(「地域福祉」という。)の推進を図るとともに、社会福祉事業の公明かつ適正な実施の確保及び社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図り、もって社会福祉の増進に資することを目的としたものです(法第1条)。

- ・市町村社会福祉協議会の事業(法第109条抜粋)

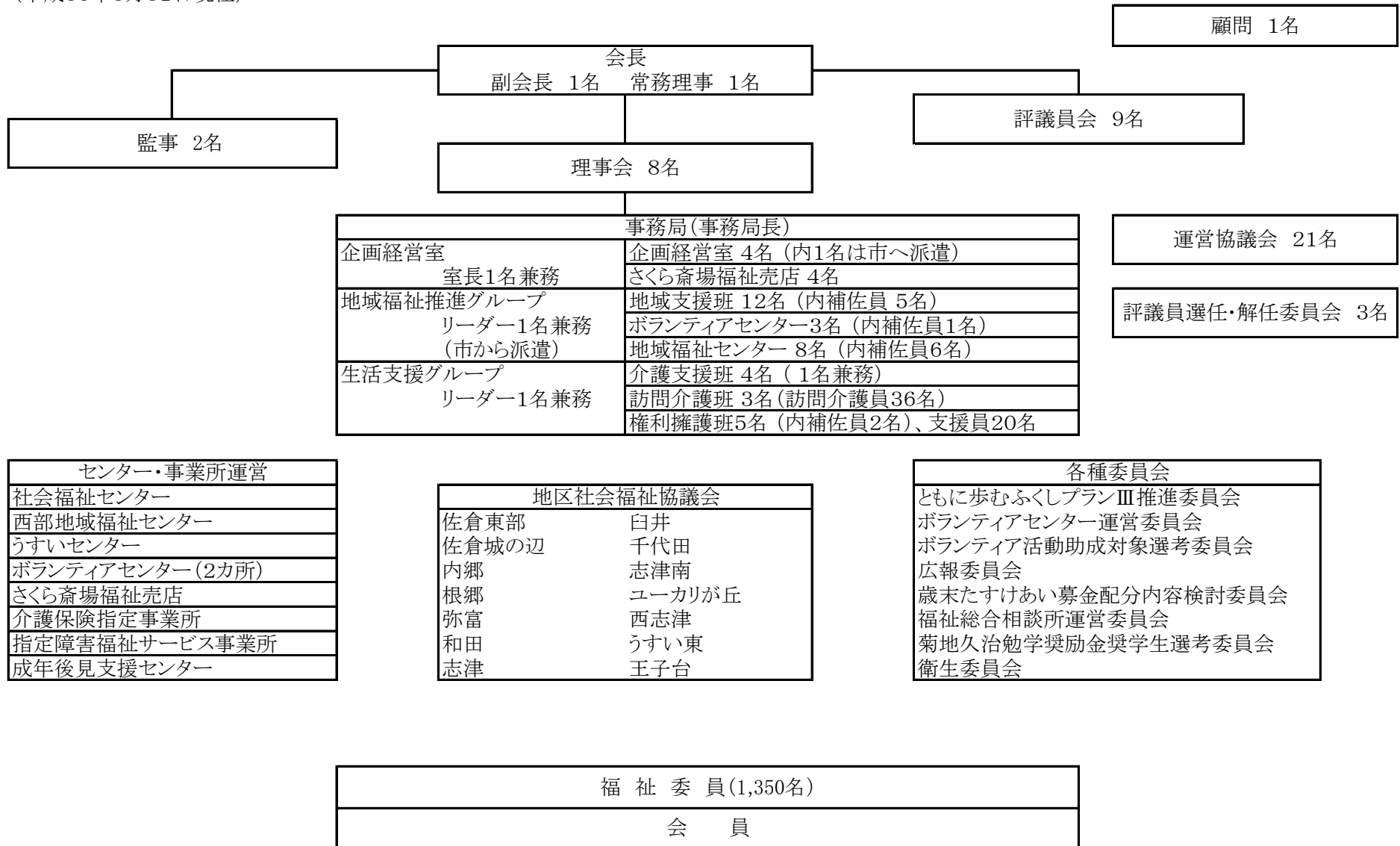
- ①社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- ②社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
- ③社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
- ④前3号に掲げる事業のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業

(ア) 社協マスコットキャラクターの作成

本会の活動や趣旨をわかりやすくPRし、市民に興味を持っていただくために、公募を行いマスコットキャラクターを作成した。



・社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会の組織
(平成30年3月31日現在)



(イ) 理事会の開催

回数	開催日時	会場	出席者	上程議案
第1回	5月26日(金) 午後1時30分～	2階会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業報告の承認 ・平成28年度資金収支決算の承認
第2回	6月23日(金) 午後1時～	2階会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長の選任 ・副会長の選任 ・常務理事の選任 ・評議員選任・解任委員会委員の選任 ・顧問の委嘱
第3回	9月8日(金) 午後1時30分～	2階会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・経理規程の一部改正 ・給与規程の一部改正 ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく居宅介護事業(居宅介護及び重度訪問介護)運営規程の一部改正 ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく居宅介護事業(行動援護)運営規程の一部改正 ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく居宅介護事業(同行援護)運営規程の一部改正 ・菊地久治勉学奨励金設置及び運営に関する規程の一部改正 ・定款施行細則の一部改正 ・平成29年度被表彰者の選定
第4回	11月17日(金) 午後1時30分～	2階会議室	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市地域福祉センター管理運営規程の一部改正 ・ボランティア活動助成金交付規程の一部改正 ・平成29年度被表彰者の選定
第5回	3月9日(金) 午後1時30分～	2階会議室	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業計画の承認 ・平成30年度資金収支予算の承認 ・平成29年度資金収支補正予算の承認 ・事務局規程の一部改正 ・経理規程の一部改正 ・評議員・理事・監事選任規程の一部改正 ・職員就業規則の一部改正 ・善意銀行規程の一部改正 ・管理職職員の任命 ・契約の締結 ・評議員会の招集

(ウ) 評議員会の開催

回数	開催日時	会場	出席者	上程議案
第1回	6月16日(金) 午後1時30分～	2階会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度資金収支決算の承認 ・任期満了に伴う理事の選任 ・任期満了に伴う監事の選任 ・役員及び評議員の報酬等の支給基準の承認

第2回	3月23日(金) 午後1時30分～	2階会議室	7名	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度事業計画の承認 平成30年度資金収支予算の承認 平成29年度資金収支補正予算の承認 役員及び評議員の報酬等の支給基準の承認
-----	----------------------	-------	----	--

(エ) 運営協議会の開催

回数	開催日時	会場	出席者	上程議案
第1回	10月27日(金) 午後1時30分～	地下研修室	23名	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉活動の推進について 在宅福祉・介護事業・生活困窮者支援・権利擁護等生活支援事業について 地域共生社会の実現に向けた関係機関の連携構築について

(オ) 監事による監査(定款第22条に基づく)

実施日	会場	内容
5月19日(金)	2階会議室	平成28年度事業報告、決算

(カ) 内部会計監査(経理規程第72条に基づく)

実施日	会場	内容
7月31日(月)	会長室	平成29年1月～3月分・平成29年4月～6月分会計処理状況
10月30日(月)	2階会議室	平成29年度会計処理状況(7月～9月分)
2月27日(火)	2階会議室	平成29年度会計処理状況(10月～12月分)

(キ) 外部監査

社会福祉法人指導監査(社会福祉法第56条に基づく)

実施日	会場	内容
11月22日(水)	2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> 定款、諸規程、役員・職員・組織関係、契約関係、労務関係、会計処理 平成29年度事業報告・決算等

(ク) 人事

a 理事の退任

退任日	氏名
6月16日	山下興一郎 大野直道 井坂幸彦 實川浩 宇田川光三 櫻井肇 池澤利一 左奈田雄一 大蔵文子 平野協治 寺田純子 小林眞智子

b 理事の就任

就任日	氏名
6月16日	左奈田雄一 稲阪稔 兼坂誠 宇田川光三 小林眞智子 寺田純子 川根紀夫 深沢孝志

c 評議員の就任

就任日	氏名
4月1日	池克志 内川浩明 遠藤赳夫 土屋志郎 上出和子 小長井博子 塚田雅二 林亜希子 湯川芳朗

d 監事の退任

退任日	氏 名
6月16日	坪松康隆 五十嵐玲彦

e 監事の就任

就任日	氏 名
6月16日	杉山功 小池八重子

f 顧問の就任

就任日	氏 名
6月16日	山下興一郎

イ 福祉功労者表彰

昨年12月19日に開催された佐倉市福祉功労者表彰式において、104個人18団体を表彰した。
また、全国社会福祉大会、千葉県社会福祉大会及び地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰者を紹介した。

日 時	12月19日(火)
会 場	佐倉市社会福祉センター3階中会議室
被表彰者	122個人・団体
内 容	社会福祉の発展に功労のあった方々を表彰するとともに、これからの地域福祉のあり方や本会が果たすべき役割の整理と活動の強化につなげることを目的して実施。

a 特別功労賞(会長表彰後10年以上)《20名》

山崎泉、阿部和子、押尾和代、田中百合江、西谷和明、八田進、岩吉外茂治、鈕地平子、吉田みち子、吉森文男、小倉正雄、鯨井裕嗣、田倉玲子、黒川隆生、平塚和子、星初枝、石渡康郎、円城寺信子、立石義政、真野初枝

(敬称略)

b 会長表彰

・役員・評議員・委員(8年以上)《45名》

石井和枝、石渡夏子、岩渕功、押方喜恵子、佐藤厚子、高木三智子、豊田葉子、山村和子、吉本哲也、片岡正臣、布施恵子、松山毅、木田川直子、浅田くに、伊藤迪行、佐藤圭子、米山豊、星有太郎、村田穰史、山崎光男、相田宏治、安藤和美、三好幸四郎、瓜生喜江、大内茂、喜澤雄悟、関山和代、飯田富雄、池村隆博、木原亨、鈴木司朗、関灘三津枝、土澤政子、矢部隆平、山本和彦、吉見律子、日馬栄治、子安省一、井野記男、大野正春、三須正明、早川均、細谷實、山下聡子、寺田純子

(敬称略)

c 会長感謝状

(a) 多額寄付者

〔個人〕(3万円以上)《8名》

足立元秀、兼坂誠、鈴木貫太郎、中村ふみ子、波多野稔夫、蜂谷傳、早坂光恵、三浦京子

(敬称略)

〔団体〕(10万円以上)《3団体》

D'ステーション佐倉店、
(株)ディーシーエム、
山万グループ※ 山万(株)、ワイエム総合サービス(株) 山万ウイシュトンホテル(株) 光陽(株)
(株)ユーカリファーム (福)ユーカリ優都会 ※山万グループは6社連名扱い

(敬称略)

(b) 福祉活動功績者

〔個人〕《22名》

マリBUNKO、上ノ山博夫、嶋田孝弘、杉戸民子、戸村京子、路野富子、西山初江、松澤久恵、山本庸子、菊池初江、麦倉道子、廣田かつよ、小室順一、細川敏彦、前田欣兵、石井三治、伊藤千津子、澤口保夫、住吉アキ子、長谷久美子、藤原七重、岡本幸夫

(敬称略)

〔団体〕《7団体》

うさぎの会、フクロウの会、コーラスクラブ、NPOさくら組、ボランティアグループ「ラ・ポール」、
高齢者いきいきクラブ「コケッコ村」、しづ歌の集いの会

(敬称略)

〔個人〕(40年以上)《1名》

山口 用一

(敬称略)

〔団体〕(10年以上)《3団体》

(有)佐倉防疫、佐倉交通(株)、(社福)ユーカー優都会

(敬称略)

〔団体〕(30年以上)《5団体》

(株)京葉銀行 志津支店、(株)千葉興業銀行 佐倉支店、(株)テーオー印刷、
(公社)佐倉市シルバー人材センター、山万(株)

(敬称略)

(イ) 第67回千葉県社会福祉大会

日 時	11月14日(火) 13:00～
会 場	千葉県文化会館大ホール(千葉市)
主 催	千葉県 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 社会福祉法人千葉県共同募金会

a 千葉県社会福祉協議会会長表彰

○民生委員・児童委員功労者《18名》

村上美代子、松田昭二、内田ひさ子、吉崎亮子、田中百合江、出山恭市、内藤達子、廣地富夫、
登坂一行、小野玲子、吉森文男、糸井文子、甲谷孝子、長澤信夫、大和久重子、渡貫雅雄、
堀内成雄、高野富佐代

(敬称略)

○社会福祉施設・団体関係役員功労者《1名》

近藤美貴

(敬称略)

b 千葉県共同募金会会長表彰

○共同募金奉仕功労者《1名》

内藤達子

(敬称略)

c 共同募金優良地区・団体《8団体》

ボーイスカウト佐倉第2団、佐倉市立臼井西中学校、内郷地区社会福祉協議会、臼井地区社会福祉協議
会、高崎区会、田町第三町内会、飯野区、仲町第一町内会

(ウ) 全国社会福祉大会

日 時	11月22日(水) 13:00～
会 場	メルパルクホール(東京都)
主 催	厚生労働省、全国社会福祉協議会、中央共同募金会

a 中央共同募金会会長表彰 共同募金奉仕功労者《3名》

鈴木チエ、中村徳一、吉田孝一

(敬称略)

(エ) 地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰《1名》

a 地方自治の功労者

左奈田雄一

(敬称略)

ウ 組織体制基盤の強化

(ア)職員研修

a 内部研修

開催日	会場	参加者	内容
毎月第2又は第3木曜日	地下研修室	職員20名程度	業務内容の相互共有、事例検討を通じた理解の深化及びプレゼンテーション能力の向上を目的とした定例研修を実施した。

b 外部研修・視察

開催日	研修名	参加者	会場
7月11日	市川市社会福祉協議会視察	2名	市川市社会福祉協議会
7月13日	全国社会福祉協議会 関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会	3名	大宮ソニックシティ
9月6日、10月28日・29日、12月8日・9日	千葉県コミュニティソーシャルワーカー養成研修	5名	千葉市
10月20日	市町村社協地域福祉・地区社協担当者スキルアップ研修	1名	千葉県社会福祉協議会
2月5日	千葉県コミュニティソーシャルワーカーフォローアップ研修	7名	志津コミュニティセンター

(イ) 地域福祉総合研修

開催日時	会場	参加者	内容
3月24日(土) 午後1時30分～4時30分	社会福祉センター3階中会議室	53名	講義及びグループワーク 『生活困窮者自立支援事業と「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業について』 厚生労働省社会・援護局 地域福祉課 地域福祉専門官 後藤 真一郎 氏

(ウ) 各種資格実習受入・他自治体社協等視察対応

開催日	研修名	参加者	会場
7月10日	東松島市・東松島市社協視察受入	5名	社会福祉センター
7月10日～14日・9月14日	介護職員初任者研修(現場実習)	2名	社会福祉センター他
8月2日	鴨川市・鴨川市社協視察受入	5名	社会福祉センター
8月6日～9月16日	社会福祉士現場実習	4名	社会福祉センター他
11月21日	須賀川市社協視察受入	24名	社会福祉センター
3月6日	四街道北中地区社協視察受入	22名	志津地区・千代田地区社協
3月12日～23日	介護支援専門員実務者研修(現場実習)	3名	社会福祉センター他

(エ)災害への備え

今年度は、災害対応マニュアルを見直し、大規模災害発災時の事務局対応を検討した。また、市の開催する災害時要援護者等対策検討会議にもオブザーバーとして参加し、意見を反映した。

災害対応・ボランティアセンター設置・運営訓練

開催日時	3月21日(水・祝) 午前8時30分～正午
会場	佐倉市社会福祉センター
内容	休日早朝に大規模災害が発生したと想定し、職場への参集及び初動体制を確認。終了後に市危機管理室及び他市社協職員からアドバイスを受けつつ、グループ討議により災害対策マニュアルの見直しを検討した。

市民防災訓練への参加

開催日時	10月1日(日)午前9時30分～正午
会場	南志津小学校
内容	市民防災訓練に参加。災害ボランティアセンターのPRブースを設置し周知を図った。

(オ)佐倉市設置行政内会議への参加

a 佐倉市災害時要援護者等対策検討部会(メンバー22名:内、社協職員2名参加)

開催日	全3回及び施設訪問: 7月20日、10月23日(施設訪問)、10月30日、12月22日
-----	---

b 佐倉市公共交通庁内検討会(メンバー16名:内、社協職員1名参加)

開催日	全4回: 8月15日、11月1日、2月6日、3月22日
-----	-----------------------------

(カ)衛生委員会

実施日時	会場	出席者	内容
7月13日(木) 午後1時30分～	会長室	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・職員定期健康診断結果について ・職員執務場所等の状況確認について ・ストレスチェックの実施について ・職員健康相談、面接の実施について
2月8日(木) 午後1時30分～	会長室	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度職場巡視の総括について ・職員の健康管理について 健康診断の総括 ストレスチェック実施結果について ・来年度の衛生業務計画について

エ 会員募集

実施内容

会員制度は、組織の根幹をなすものであり、会員が納入する会費は社協活動の貴重な自主財源である。説明用DVDを使用し、社協説明会において説明したり、地区社協や地域の懇談会等の機会を捉えて、会員制度についてのPRに努めた。また、新しい自治会に対しては個別に訪問する機会をいただき、理解を求めた。

(ア) 会員数および会費収入金額

会員区分	平成29年度	平成28年度	平成27年度
一般会費	39,058世帯	39,495世帯	40,790世帯
	19,519,881円	19,747,378円	20,395,279円
賛助会費	76人	78人	63人
	91,000円	78,000円	65,000円
特別会費（個人）	155人	159人	190人
	348,000円	372,000円	388,500円
特別会費（団体）	105団体	108団体	100団体
	1,080,000円	1,120,000円	1,050,000円
合計	39,394組	39,840組	41,143組
	21,038,881円	21,317,378円	21,898,779円

(イ) 自治会・町会・区代表者への社協説明会

期 日	地 区	会 場
4月15日(土) 午前9時30分～正午	佐倉・内郷地区	佐倉市社会福祉センター3階中会議室
4月15日(土) 午後1時30分～4時30分	根郷・和田・弥富地区	佐倉市社会福祉センター3階中会議室
4月16日(日) 午前9時00分～正午	志津4地区	志津コミュニティセンター
4月16日(日) 午後1時30分～4時30分	臼井・千代田地区	佐倉市社会福祉センター3階中会議室

(ウ) 法人会員募集の強化

理事、評議員、事務局が一体となって、法人会員拡大をめざし、各団体への説明等を行い会員募集の強化を図った。法人運営の財源基盤の拡充に向けて今後も強化を図っていく。

(2)地域福祉ネットワーク

ア 佐倉市地域福祉活動計画の推進・策定

(ア)市・社協事務局連絡会議

回数	開催日	会場	内容
1	6月22日(木)	2階会議室	①今後の予定について ②地域福祉フォーラムについて
2	9月13日(水)	2階会議室	①地域福祉フォーラムについて
3	11月24日(金)	2階会議室	①地域福祉フォーラムについて

(イ)プロジェクト会議(メンバー10名)

回数	開催日	会場	内容
1	4月12日(水)	会長室	①ともに歩むふくしプランⅢ重点目標進捗状況評価表について ②オブザーバの設置について
2	4月26日(水)	会長室	①ともに歩むふくしプランⅢ重点目標進捗状況評価表について ②圏域ネットワーク会議の分担について
3	5月10日(水)	会長室	①ともに歩むふくしプランⅢ重点目標進捗状況評価表について ②圏域ネットワーク会議について
4	5月24日(水)	会長室	①圏域ネットワーク会議について
5	6月14日(水)	会長室	①圏域ネットワーク会議について ②社会福祉協議会キャラクターについて
6	6月28日(水)	会長室	①圏域ネットワーク会議について(各圏域からの報告) ②ともに歩むふくしプランⅢ推進委員会協議事項について ③社会福祉協議会キャラクターについて
7	7月12日(水)	会長室	①ともに歩むふくしプランⅢ推進委員会協議事項について
8	7月18日(火)	会長室	①ともに歩むふくしプランⅢ推進委員会協議事項について
9	8月9日(水)	会長室	①「我が事・丸ごと」事業について
10	8月23日(水)	会長室	①地域福祉フォーラムについて
11	9月13日(水)	会長室	①重点目標に対する市社協の取り組みについて
12	9月26日(火)	会長室	①地域福祉フォーラムについて ②重点目標に対する市社協の取り組みについて
13	10月18日(水)	会長室	①地域福祉フォーラムについて ②重点目標に対する市社協の取り組みについて ③キャラクター作成について
14	10月25日(火)	会長室	①地域福祉フォーラムについて ②臼井千代田地域移動について ③佐倉包括ヒアリング対応について
15	11月8日(水)	会長室	①地域福祉フォーラムについて
16	11月21日(火)	会長室	①「交通弱者への対応」について ②社協キャラクターの選定方法について
17	12月13日(水)	会長室	①地域福祉フォーラム実施要領(案)について ②圏域ネットワーク会議の課題について

18	12月27日(水)	会長室	①圏域ネットワーク会議の課題について ②地域福祉フォーラムについて 3CNポイントについて
19	1月17日(水)	会長室	①市社協自己評価表の作成について
20	1月24日(水)	会長室	①市社協自己評価表の作成について
21	2月14日(水)	会長室	①圏域ネットワーク会議の報告 ②第1回推進委員会の検討課題整理 ③第2回推進委員会の検討内容
22	2月28日(水)	会長室	①圏域ネットワーク会議の報告 ②第2回推進委員会の検討内容 ③マスコットキャラクター作成について
23	3月14日(水)	会長室	①第2回推進委員会の検討内容 ②マスコットキャラクターの名前決定方法について
24	3月28日(水)	会長室	①第2回推進委員会の報告 ②平成30年度のプロジェクト会議日程について

(ウ) 地域福祉フォーラム

日時	平成30年2月24日(土)13:30~15:30
場所	佐倉市志津コミュニティセンター大ホール
主催	佐倉市・佐倉市社会福祉協議会
内容	リレートーク「地域での支えあい・助けあい」 ～私たちにもできること・きっかけ～
事例発表	臼井西中学校 西志津スポーツ広場の会 弥富地区社会福祉協議会 ローズクラブ 志津地区社会福祉協議会
コーディネーター	松崎裕美子(志津地区社会福祉協議会) 谷野宏輝(本会)
参加者	102名

(エ) 圏域ネットワーク会議

(第1回)

圏域	開催日	内容
臼井・千代田	6月13日(火)	・ともに歩むふくしプランⅢ重点目標進捗状況評価表について ・各団体のとりくみについて
佐倉	6月22日(木)	・『ともに歩むふくしプランⅢ』重点目標進捗状況について ・各団体の今年度の取組みについて
志津北部 志津南部	6月27日(火)	・ともに歩むふくしプランⅢ重点目標進捗状況評価表について ・各団体の取組みについて
南部	6月23日(金)	・ともに歩むふくしプランⅢ重点目標進捗状況及び圏域共通課題 ・情報交換

(第2回)

圏域	開催日	内容
臼井・千代田	2月9日(金)	・ともに歩むふくしプランⅢ重点目標進捗状況について ・各団体のとりくみについて
佐倉	2月16日(金)	・『ともに歩むふくしプランⅢ』重点目標進捗状況評価表について ・他圏域の推進状況について ・各団体の今年度の取組み状況について
志津北部 志津南部	2月27日(火)	・ともに歩むふくしプランⅢ重点目標進捗状況評価表について ・支えあい活動の移動支援について
南部	2月7日(水)	・災害時要援護者に対する地域の連携について

イ 地区社会福祉協議会活動の推進

(ア)地区社協会長一覧

NO	地区社協名	氏名	備考
1	佐倉東部	真部武美	
2	佐倉城の辺	山岸 洋子	
3	内郷	櫻井 肇	
4	根郷	足立 元秀	
5	弥富	池澤 利一	
6	和田	小出 孝二	
7	志津	長谷川 大美	
8	臼井	島 弘幸	
9	千代田	大蔵 文子	
10	志津南	近 友三郎	
11	ユーカリが丘	平野 協治	
12	西志津	伊藤 泰彦	
13	うすい東	森田 実	
14	王子台	加藤 順一	

(イ)地区社協会長及び事務局長会議の開催

No.	開催日	会場	内容
1	4月27日(木)	地下研修室	第1回地区社協会長会議 ・平成29年度社協事務局体制・事業計画について ・地区社会福祉協議会関連会議・行事予定について ・地区社協活動費について ・敬老事業について ・ともに歩むふくしプランⅢの推進について ・平成29年度 福祉功労者推薦について ・佐倉市自立支援計画支援調整会議構成メンバーへの協力について ・歳末たすけあい助成金について ・支えあいサービス実務者の集いについて ・地区社協活動の保険について ・高齢者を支える地域資源ブック2017への協力について
2	7月14日(金)	地下研修室	第2回地区社協会長及び事務局長等会議 ・会費の納入状況について ・共同募金運動にかかる活動について ・福祉功労者表彰式について ・佐倉市自立支援計画支援調整会議構成メンバーへの協力について ・個人情報保護法について ・第5次地域福祉活動計画推進について ・敬老事業について
3	1月11日(木)	地下研修室	臨時地区社協会長及び事務局長等会議 ・平成30年度及び平成31年度以降の敬老事業について

4	2月1日(木)	地下研修室	第3回地区社協会長及び事務局長等会議 ・敬老事業について (ア)平成29年度実施状況報告と決算報告 (イ)平成30年度敬老事業について (ウ)平成31年度以降の敬老事業実施について ・ともに歩むふくしプランⅢの推進について ・地区代表福祉委員の推薦依頼について ・地区社協関係行事の日程について ・会費の納入状況と活動費助成について ・協働募金事業の報告について ・歳末たすけあい募金助成金について
---	---------	-------	---

(ウ) 支えあいサービス実務者の集い(支えあいカフェ)の開催

No.	開催日	会場	内容
1	6月21日(水)	西志津ふれあいセンター	対象:支えあいサービス実務者(23名参加) テーマ提供:ふれあいサービス・絆 その他:介護予防・日常生活支援総合事業について(概要)
2	7月19日(水)	佐倉市健康管理センター	対象:支えあいサービス実務者(18名参加) テーマ提供:にこにこサービス その他:思いやりヘルプサービスそめいの21の参加について
3	8月30日(水)	西部地域福祉センター	対象:支えあいサービス実務者(16名参加) テーマ提供:愛あいサービス その他:買い物代行と通院支援についての調査について
4	10月18日(水)	南部地域福祉センター	対象:支えあいサービス実務者(17名参加) テーマ提供:はっぴーサービス その他:買い物バスについて
5	11月15日(水)	志津コミセン	対象:支えあいサービス実務者(20名参加) テーマ提供:スマイルサービス
6	12月20日(水)	地下研修室	対象:支えあいサービス実務者(16名参加) テーマ提供:虹のサービス
7	1月17日(水)	地下研修室	対象:支えあいサービス実務者(14名参加) テーマ提供:ふれ愛サービス その他:わだすけ60分サービス参加
8	2月21日(水)	南部地域福祉センター	対象:支えあいサービス実務者(20名参加) テーマ提供:ちょこっとサービス

(エ) 支えあいサービス運営会議の開催

No.	開催日	会場	内容
1	10月12日(木)	地下研修室	対象:地区社協会長又は各支えあいサービスセンター長 内容:介護予防・日常生活支援総合事業 訪問型サービスBについて、支えあいサービスの方向性について

(オ) 地区社協別会議等の開催

No.	地区社協名	福祉委員会	役員会等	住民福祉懇談会		ひとり暮らし高齢者食事サービス		広報発行
				回数	人員	回数	人員	
1	佐倉東部	4回	26回	0回	0人	3回	228人	3回
2	佐倉城の辺	3回	16回	1回	53人	2回	85人	3回
3	内郷	6回	12回	2回	57人	4回	140人	3回
4	根郷	4回	19回	1回	43人	2回	95人	3回
5	弥富	5回	4回	1回	27人	2回	92人	3回
6	和田	4回	12回	20回	51人	4回	148人	4回
7	志津	4回	16回	2回	38人	0回	0人	3回
8	臼井	9回	9回	0回	0人	3回	169人	3回
9	千代田	4回	11回	1回	40人	1回	42人	3回
10	志津南	5回	18回	0回	0人	2回	76人	3回
11	ユーカーが丘	4回	24回	4回	154人	3回	94人	3回
12	西志津	4回	15回	1回	61人	1回	68人	3回
13	うすい東	10回	31回	1回	51人	3回	198人	3回
14	王子台	12回	34回	2回	107人	3回	205人	3回

(オ) 地区社協のおもな活動

1. 高齢者福祉事業	ア. 75歳以上の高齢者を対象とした敬老事業の開催(敬老事業の項参照)
	イ. ひとり暮らし高齢者等を対象とした食事サービス、昼食会の実施
	ウ. ひとり暮らし高齢者、ねたきり高齢者、障がい者を対象とした友愛訪問
	エ. グランドゴルフ大会の開催
2. 障がい者・児福祉事業	ア. 社会福祉施設への訪問
	イ. 障がい者・児への援助活動
	ウ. 障がい者・児とその家族との交流
3. 児童・青少年福祉事業	ア. 児童・青少年健全育成活動
	イ. 各種スポーツ大会の開催
	ウ. 学習支援
	エ. 子育て支援事業
	オ. 世代間交流事業(昔あそび、ふれあい昼食会など)
	カ. 学校行事支援
	キ. こども食堂
4. 地域福祉活動	ア. 地域別住民福祉懇談会、住民座談会、ボランティア懇談会・講座の開催
	イ. 生活改善、環境美化運動の推進
	ウ. 社会福祉協議会会員の募集
	エ. 地域行事への参加、援助、協力
	オ. 社会福祉団体の育成、援助
	カ. 社会福祉に関する調査、研究、PR活動
	キ. 社会福祉に関する調査、研究、PR活動
5. 支えあい活動	ア. 支えあい活動の実施
	イ. 支えあいサービスの実施
	ウ. コミュニティ喫茶の実施
	エ. 買い物支援の実施

6.募金活動	ア. 共同募金運動への協力(共同募金事業の項参照)、赤い羽根・歳末たすけあい募金の街頭募金に協力
	イ. 「愛の箱」募金活動
7.研修事業	ア. 研修会、福祉講演会等の開催及び参加
8.広報活動	ア. 地区社協広報紙の発行(自治会・町内会等を通じ配布)
	イ. ホームページの開設(既設地区:内郷、志津、白井、千代田、ユーカーが丘、西志津、志津南、王子台、うすい東、根郷)
9.その他	ア. 福祉まつり・バザーの実施
	イ. いきいきサロン・100円喫茶の運営

ウ 団体活動支援・連携

実施内容

福祉団体の活動を支援・推進するため、佐倉市社会福祉施設協議会及び佐倉市障がい者団体等連絡会の運営協力と活動支援をし、各団体、行政との連携を図った。

(ア) 佐倉市社会福祉施設協議会の運営協力と活動支援(定例会)

No.	開催日	会場	内 容
1	5月16日(火)	社会福祉センター 地下研修室	第1回定例会 ・平成29年度佐倉市の福祉施策動向等について ・平成28年度事業報告、決算、監査報告、就職フェアについて ・平成29年度事業計画・予算及び就職フェアについて ・市長との懇談に向けた提言について ・福祉避難所について
2	7月13日(木)	社会福祉 センター地下研修室	第1回就職フェア実行委員会
3	7月25日(火)	社会福祉センター 地下研修室	第2回定例会 ・第1回職員合同研修会について ・就職フェアについて ・市長との懇談会に向けた課題と取り組みについて ・福祉避難所について
4	8月22日(火)	社会福祉センター 地下研修室	第3回定例会 ・第1回職員研修の内容について ・社協の取り組みについて ・情報交換 ・市長との懇談会
5	9月14日(木)	社会福祉センター 地下研修室	・第2回就職フェア実行委員会
6	10月29日(日)	志津市民プラザ	就職フェア
7	11月22日(水)	社会福祉センター 地下研修室	・第3回就職フェア実行委員会
8	1月16日(火)	社会福祉センター 地下研修室	第4回定例会 ・福祉避難所について ・平成29年度就職フェアについて ・平成29年度職員合同研修について ・平成30年度役員及び各種委員選出について 施設協会員研修 ・生活困窮者自立支援事業について ・情報交換
9	3月20日(火)	社会福祉センター 地下研修室	第5回定例会 ・福祉避難所運営について ・介護人材確保事業について ・平成30年度事業計画案・予算案について ・各役員について ・情報交換

(イ)佐倉市障がい者団体等連絡会の運営協力と活動支援(定例会)

No.	開催日	会場	内容
1	5月31日(水)	西部地域福祉センター	第1回運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・来賓挨拶 ・平成28年度事業報告 ・平成28年度決算報告及び監査報告 ・平成29年度事業計画・予算 ・各団体の取り組みについて ・情報交換・意見交換
2	7月26日(水)	西部地域福祉センター	第2回運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者差別解消法の取り組みについて ・今後の行事予定について ・ボランティア市民活動フェスタ2017への参加について ・社協の新体制での取り組みについて ・「地域とつながろう」の意見交換 ・車椅子(各団体)視点での差別解消法の具体的取り組み活動について ・意見・情報交換
3	9月27日(水)	西部地域福祉センター	第3回運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・市民防災訓練参加について ・ボランティア市民活動フェスタ2017参加テーマについて ・第5次佐倉市障害福祉計画策定について ・団体活動の現状と課題について ・意見・情報交換
4	11月29日(水)	西部地域福祉センター	第4回運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・各種行事について ・ボランティア市民活動フェスタについて ・各団体の活性化に向けての取り組みについて ・佐倉市への提言 差別解消条例の制定に向けての検討 ・意見・情報交換
5	1月31日(水)	西部地域福祉センター	第5回運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・前回の振り返り ・障害福祉について 障害福祉課川根様講義 ・各種行事イベントについて
6	3月28日(水)	西部地域福祉センター	第6回運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・前回の振り返り ・社会福祉協議会の体制について ・第5期佐倉市障害福祉計画について ・平成30年度の体制及び取り組みについて ・情報・意見交換

(ウ)印旛・香取地区中途失聴・難聴者のための手話学習会と手話サロン助成

助成額	50,000円
対 象	印旛地区中途失聴・難聴者
日 程	5月6日～3月18日 全19回
会 場	中央公民館他

エ 民生委員・児童委員関連業務

- ・佐倉市民生委員・児童委員協議会地区会長会議及び各地区定例会に参加し、情報交換・連絡調整を行った。
- ・事例検討や定例会での協議を中心に、住民の生活課題への検討・協議を行った。

(3) ボランティアセンター

ア ボランティアの発掘と活動支援

実施内容

ボランティアの依頼や活動紹介のコーディネート、登録ボランティアへの活動支援、登録や保険に関する受付を行った。
また、地域福祉センター、その他関係機関との連携、福祉教育やボランティア講座、広報等の情報発信により、新たな担い手の発掘、育成、ボランティア活動の普及推進の取り組みを行った。

(ア) ボランティア活動の普及・推進

a ボランティアのコーディネート

ボランティアコーディネーターの配置

常勤体制でボランティアコーディネーターを配置し、コーディネート機能の充実を図った。また、各種研修会に積極的に参加することで、ボランティアコーディネーターのスキルアップや、関係機関とのネットワーク強化など、センター機能の強化をはかることができた。また、地域福祉センターに非常勤のボランティアコーディネーターを配置し、地域のボランティア活動の拠点としての機能の充実と活性化を図っている。

相談に対するコーディネート

種別	佐倉市VC	西部VC	合計
支援希望相談	124件	3件	127件
活動希望相談	81件	14件	95件
情報提供	64件	2件	66件

※ VCは、「ボランティアセンター」の略。

b ボランティア情報提供

ボランティア情報提供

- ・ボランティア募集、助成金情報、各種研修会等情報提供(随時)
- ・ホームページでのボランティア団体情報提供(随時更新)
- ・ボランティア受入先紹介を作成し、社会福祉協議会のホームページに掲載

ボランティア体験情報の継続提供

通年でボランティア体験が可能な団体・機関の情報を提供することで、より身近な場所での活動に参加できる体制づくりに務めた。

c ボランティアの登録と斡旋

グループ登録数 114団体 2,854名

個人ボランティア登録者数 223名

d グループ活動費助成の交付

ボランティアグループの活動の育成を図ることを目的に、交付した。

助成金交付グループ 70団体 総助成額 1,994,000円

公開研修

No.	グループ名	金額
1	ガールスカウト千葉県第84団	46,000円
2	笑い・ヨガミュージック	20,000円
3	高齢者いきいきクラブ「コケッコ村」	33,000円
合計		99,000円

新設団体運営

No.	グループ名	金額
1	佐倉路地裏探検隊	20,000円
2	絵本読み聞かせじいじばあばの会	20,000円
3	結の会	20,000円
4	青い鳥の会	20,000円
合計		80,000円

活動助成A

No.	グループ名	金額
1	点訳サークル野菊の会	20,000円
2	佐倉市こおろぎの会	30,000円
3	佐倉地域文庫連絡会	30,000円
4	むぎの会	30,000円
5	楡の会	30,000円
6	志津ジュニアリーダーズクラブ	30,000円
7	ボランティアグループありんこ	30,000円
8	まあるい会	30,000円
9	ガールスカウト千葉県第84団	30,000円
10	ユーカリ和の会	30,000円
11	井野西ボランティアグループ	30,000円
12	ふきのとう	30,000円
13	手話サークル「希望」	10,000円
14	虹の会	30,000円
15	チューリップの会	30,000円
16	さくらネイチャーゲームの会	10,000円
17	井野町銀鈴会	30,000円
18	すおうの輪	15,000円
19	ふれあいいいききサロン白銀	30,000円
20	とまとの会	30,000円
21	佐倉印旛沼ネットワークの会	10,000円
22	やまぶき	30,000円
23	人づくり街づくり環境づくり	30,000円
24	ボランティア桜	30,000円
25	要約筆記サークル『あうん』	30,000円
26	NPO法人広域環境研究会	30,000円
27	ふれあいいいききサロン「なごみの会」	30,000円
28	手話ダンス虹	30,000円
29	西志津四季の会	30,000円
30	手話サークルコアラの会	30,000円
31	いきいきサロン王子台	30,000円
32	カレッジ園芸	10,000円
33	ひのき太鼓	30,000円
34	朗読サロン「こおろぎの輪」	30,000円
35	心のふれあいボランティア「ひびき」	10,000円
36	花工房リーベ	30,000円
37	コールなぎさ	30,000円
38	ミュージックベル・歌あそび	30,000円

39	手をつなぐ・さくら	30,000円
40	草笛&リーフル「ハッピー・はっば」	30,000円
41	絵本と音楽のマーブリング	30,000円
42	手話ダンスロード	30,000円
43	サクラ・スマイル・サービス	30,000円
44	NPOさくら組	30,000円
45	高齢者いきいきクラブ「コケッコ村」	30,000円
46	チーム麦畑	30,000円
47	あじさいの会	30,000円
48	佐倉小学校ガードボランティア「ひまわり会」	30,000円
49	つながる笑顔の輪	30,000円
50	元気シルバー応援隊	30,000円
51	イルカの会	30,000円
52	あすなろ22	20,000円
53	佐倉石碑クラブ	30,000円
54	花と緑の街づくり22	20,000円
55	加賀清水22期会	30,000円
56	アパコミ・ごましお会	30,000円
57	ねっこの会	30,000円
58	笑いヨガ・ミュージック	30,000円
59	296アイアイ会	20,000円
60	ほっと・すぱーす・わかば	20,000円
61	さくら輪の会	30,000円
62	届けよう笑顔を！「ニコニコ合衆国」23	30,000円
63	ユートピア時崎弁天	30,000円
64	花の散歩道	30,000円
65	NPO法人ほっとすぱーす・つき	30,000円
66	チーム・コピット	30,000円
合 計		1,815,000円

e その他ボランティア活動支援

きてみてほっとカフェ

日 時	①6月12日(月)午前10時～午後3時 ②8月9日(水)午前10時～午後3時 ③1月18日(木)午前10時～午後3時 ④3月13日(火)午前10時～午後3時
場 所	①④社会福祉センター地下研修室 ②③西部地域福祉センター
参加者	①2名 ②10名 ③6名 ④7名
内 容	登録ボランティアの日頃の活動の悩みや問題となっていることを話す場、ボランティア情報等の情報提供の場、ボランティア同士の横のつながりをもてる場を目的に開催。今年度よりその場でできるボランティア体験を追加した。

(イ)講座・研修の開催

ボランティア専門講座(1)

日時	7月14日(金) 午前10時～午後1時
場所	志津コミュニティセンター
参加者	11名
内容	・ひとり暮らし高齢者等食事サービス事業の説明・活動参加啓発 ・配食弁当の調理、試食

ボランティア専門講座(2)

日時	1月19日(金) 午前10時～正午
場所	西部地域福祉センター
参加者	42名
講師	小久保 信幸(公益財団法人日本レクリエーション協会)
内容	地域でのサロン活動等で実践できるレクリエーションのコツとポイントについての講義と演習

出前ボランティアセンター

千代田地区社協	日時	7月2日(日) 午前10時～正午
	場所	千代田荘
	内容	ボランティアセンターとボランティア活動についての紹介
コミュニティカレッジさくら	日時	8月26日(土) 午前10時～正午
	場所	臼井公民館
	内容	福祉ボランティアの福祉活動について

(ウ)会議の開催

施設ボランティア担当者連絡会

日時	4月13日(木) 午後1時30分～3時
会場	社会福祉センター地下研修室
参加者	17施設17名
内容	施設でのボランティア活動の受入状況・活動内容や問題となることについて意見交換を行った。また、ボランティア保険やボランティア募集について情報提供を行った。

ボランティアセンター運営委員会の開催

第1回	日時・会場	5月22日(月) 午前10時～正午 社会福祉センター地下研修室
	報告事項	①平成29年度ボランティアセンター事業計画 ②平成29年度登録状況について ③平成29年度ボランティア活動助成金事業申請受付状況について ④行事・イベントについて ⑤ボランティアセンターの相談状況
	協議事項	ボランティア登録更新時の聞き取りより
	出席者数	運営委員9名(欠席3名)
	傍聴者数	0名

第2回	日時・会場	8月21日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室
	報告事項	①行事・イベントについて ②ボランティア活動助成金について ③ボランティアセンターの相談状況について
	協議事項	ボランティア活動助成金要綱(案)について
	出席者数	運営委員10名(欠席1名)
	傍聴者数	0名
第3回	日時・会場	12月11日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室
	報告事項	①行事・イベントについて ②ボランティア活動助成金について ③ボランティアセンターの相談状況について
	協議事項	次年度佐倉市ボランティアセンター企画研修テーマについて
	出席者数	運営委員10名(欠席1名)
	傍聴者数	0名
第4回	日時・会場	3月12日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室
	報告事項	①佐倉市ボランティアセンターについて ②佐倉市ボランティアセンター運営委員会について ③行事・イベントについて ④ボランティアセンターの相談状況について
	協議事項	①委員長、副委員長選出 ②ボランティア活動助成金選考委員の選出
	出席者数	運営委員10名(欠席1名)
	傍聴者数	0名

ボランティア活動助成対象選考委員会の開催

第1回	日時・会場	6月1日(木) 午後1時30分～4時
	内 容	諮問、申請団体プレゼンテーション
	出席者数	選考委員7名(欠席0名)
	傍聴者数	0人
第2回	日時・会場	6月13日(火) 午前9時30分～正午
	内 容	選考
	出席者数	選考委員6名(欠席1名)
第3回	日時・会場	6月24日(土) 午後1時～3時30分
	内 容	①選考 ②答申内容について
	出席者数	選考委員7名(欠席0名)
	傍聴者数	0人

ボランティア会議

日 時	2月22日(木)午前10時～正午	2月25日(土)午前10時～正午
場 所	南部地域福祉センター 研修室	西部地域福祉センター 会議室
参加者	34名(22団体)	16名(個人ボランティア)
		2月25日(土)午後1時30分～3時30分
		西部地域福祉センター 会議室
		58名(39団体)
内 容	登録更新・保険・助成金についての説明、ボランティア連絡協議会の紹介、共同募金活動報告を行った。会議終了後、ボランティア交流会を行った。	

イ 佐倉市ボランティア連絡協議会の活動支援

活動費助成	300,000円
活動内容等	運営委員会開催、勉強会開催、広報紙発行、ボランティアのつどい開催準備等
支援内容等	役員会出席(6回)、つどい実行委員会出席(2回)、運営委員会出席(1回)、バス研修参加、活動上の相談、施設利用手続き、連絡調整

ウ 災害ボランティアセンター

災害ボランティア情報交換会

日 時	5月27日(土)午前10時～正午
会 場	社会福祉センター地下研修室
参加者	12名
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティアセンター運営訓練の振り返り ・被災地でのボランティア活動体験についての情報交換 ・今後の災害ボランティア活動と災害ボランティアセンター運営について

災害ボランティア養成講座

日 時	8月20日(日)午前10時～正午
会 場	西志津ふれあいセンター
参加者	32名
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・講演:災害時の障害者支援について～当事者の立場から～(佐倉市手をつなぐ育成会 西廣直子) ・クロスロードゲーム(佐倉市危機管理室)

エ 福祉教育推進事業

(ア)福祉学習に関する企画・実践への支援

地区社協エリア	学校(学年)	実施日	支援内容
根郷	根郷中学校 (1年生75名)	6月8日(木)	「内部障害について知る」というテーマに応じた福祉学習の企画の相談に応じ、講師調整を実施。
		6月22日(木)	「視覚障がいを知る」というテーマに応じた福祉学習の企画の相談に応じ、講師調整を実施。
	根郷中学校 (2年生110名)	9月14日(木)	「聴覚障がいを知る」をテーマに応じた福祉学習の企画相談に応じ、講師調整を実施。
臼井	臼井西中学校 (1年生121名)	11月7日(火)	4班に分かれて、点字や環境・街頭募金などのボランティア体験の企画に応じて受入団体の調整を実施。
王子台	間野台小学校 (5年生91名)	6月9日(金)	「今わたしたちにできること」をテーマに聴覚障がいの方からの講話と手話や交流をしたいとの依頼で講師調整を実施。
		6月16日(金)	「今わたしたちにできること」をテーマに身体障がいの話や交流をしたいとの依頼で講師調整を実施。
ユーカリ	志津小学校 (4年生93名)	10月11日(水)	「聴覚障がいを知る」をテーマに聴覚障がいの方からの講話と簡単な手話体験をしたいとの依頼で講師の調整を実施。
	志津小学校 (3年生68名)	2月20日(火)	「視覚障がいを知る」をテーマに視覚障がいの話しを聞きたいとの依頼で講師の調整を実施。
根郷	山王小学校 (3年生24名)	1月24日(水)	「聴覚障がいについて知ろう」をテーマに聴覚障がいの方からの講話と手話や交流をしたいとの依頼で講師の調整を実施。

(イ)会議・研修会への参加

平成29年度市町村社協ボランティア担当職員会議

開催日	3月1日(木)
場 所	千葉県教育会館・千葉県社会福祉センター
主 催	千葉県社会福祉協議会
内 容	講義「学校の福祉教育に対する社協のこれからのスタンス」、ワークショップ

(4) 企画広報

ア 広報啓発事業

実施内容

社会福祉への理解と参加を促進するため、広報活動を展開した。「わかりやすい広報づくり」を念頭に「社協さくら」を定期的に発行し、読者拡大と社会福祉協議会への関心と理解、協力を得られるように活動した。平成28年10月に開始したFacebookも継続し、フォロワーの獲得に努めている。

(ア) 社協さくらの発行

No.	号数	発行日	発行部数(部)	折込部数(部)
1	第191号	7月1日	54,450	53,250
2	第192号	10月1日	54,450	53,250
3	第193号	3月1日	54,450	53,250

(イ) 広報委員会の開催

No.	号数	回数(回)	開催日
1	第191号	4	5月1日・22日、6月5日・12日
2	第192号	4	8月16日・28日、9月4日・11日
3	第193号	4	1月15日・30日、2月6日・13日

(ウ) ホームページ

アドレス <http://www.sakurashakyo.or.jp>

年度	アクセス数	月平均アクセス数
29	9,862	822

過去3カ年のアクセス数比較

年度	アクセス数	月平均アクセス数
28	9,982	832
27	10,829	902
26	21,308(4月～8月)	4,261
	6,385(9月～3月)※	908

※ H26年9月1日のホームページリニューアルに伴い、アクセス数のカウント方法が変更になった。(同日に同じIPアドレスからアクセスした場合はカウントアップしない方法に変更)

(エ) その他の広報活動

No.	内 容
1	Facebookへの投稿(フォロワー数302名)
2	千葉県社協広報紙「福祉ちば」を関係者に配布

(5)受託事業
ア 敬老事業
実施内容

敬老事業を地域福祉活動や絶好の安否確認のチャンスと捉え、各地区の特性を生かしながら地域住民とともに地域ぐるみ福祉を推進することを目的に、敬老記念品を贈呈するとともに敬老会を実施した。記念品として、佐倉商工会議所の協力により『佐倉市敬老商品券』を作成・配布した。

(ア)対象者数

地区社協等	開催日(曜日)		会場	対象者数(人)※	出席数(人)	出席率
佐倉城の辺地区	9月17日	(日)	中央公民館大ホール	859	265	30.8%
佐倉東部地区	10月7日	(土)	白銀小学校体育館	2,800	520	18.6%
	9月16日	(土)	佐倉小学校体育館			
	9月30日	(土)	佐倉東中学校体育館			
内郷地区	9月30日	(土)	内郷小学校体育館	1,043	244	23.4%
白井地区	9月14日	(木)	佐倉市民音楽ホール	1,825	530	29.0%
うすい東地区	9月15日	(金)	佐倉市民音楽ホール	1,290	333	25.8%
王子台地区	9月16日	(土)	佐倉市民音楽ホール	1,189	363	30.5%
志津地区	9月22日	(金)	上志津小学校体育館	2,708	903	33.3%
	9月23日	(土)	志津中学校体育館(午前)			
	9月23日	(土)	志津中学校体育館(午後)			
ユーカーが丘地区	9月24日	(日)	志津コミュニティセンターホール	3,101	781	25.2%
	9月23日	(土)	志津コミュニティセンターホール			
	9月23日	(土)	青菅小学校体育館			
	9月23日	(土)	志津小学校体育館			
志津南地区	9月24日	(日)	南志津小学校体育館(午前)	2,482	920	37.1%
	9月24日	(日)	南志津小学校体育館(午後)			
	9月24日	(日)	はらトピア			
西志津地区	10月1日	(日)	西志津ふれあいセンター 萌の広場	1,514	887	58.6%
千代田地区	9月24日	(日)	染井野小学校アリーナ	1,218	257	21.1%
根郷地区	9月24日	(日)	根郷中学校体育館	2,697	580	21.5%
和田地区	10月1日	(日)	和田ふるさと館	348	94	27.0%
弥富地区	9月30日	(土)	弥富小学校体育館	344	77	22.4%
佐倉市社協	9月17日	(日)	志津市民プラザ	284	71	25.0%
合 計				23,702	6,825	28.8%

※対象者数は開催時現在のものです。

(イ) 記念品の贈呈

75歳以上	昭和17年12月31日以前生まれの方に記念品として『佐倉市敬老商品券』
満88歳	昭和4年1月1日～昭和4年12月31日生まれの方(満88歳)に、記念品として『佐倉市敬老商品券』(10,000円分)を宅配により贈呈した。 対象者数(配布数):610人(608人) 届け日:9月1日から
満90歳	昭和2年1月1日～昭和2年12月31日生まれの方(満90歳)に、記念品として『佐倉市敬老商品券』(5,000円分)を宅配により贈呈した。 対象者数(配布数):466人(463人) 届け日:9月1日から

※(ア)の対象者数合計と(イ)記念品の贈呈対象者数合計の差は集計時点の差になります。

※敬老商品券が佐倉市内店舗で利用された割合は91.3%でした。

イ 障がい者社会参加促進事業

実施内容

市内在住の視覚に障がいのある方々に対して、地域で生活していくために必要な情報を載せた広報紙を音声や点字に変換して提供した。障がいについて学ぶ市民講座を開催し、市民への広報・啓発を行った。

(ア) 声の広報等発行事業

【音 訊】

発行広報	発行回数	送付数	ボランティア数
こうほう佐倉	24回	26人／1回あたり	117名
こうほう佐倉(特集号)	3回	25人／1回あたり	12名
こうほう佐倉市の水道	3回	25人／1回あたり	13名
ごみカレンダー	1回	26人／1回あたり	5名
健康カレンダー	1回	26人／1回あたり	3名
みんなの保健	1回	26人／1回あたり	4名
市議会だより	4回	24人／1回あたり	20名
ちば県民だより	12回	21人／1回あたり	55名
選挙公報	1回	26人／1回あたり	4名
社協さくら	3回	25人／1回あたり	13名
月刊こおろぎ	12回	25人／1回あたり	58名
風媒花	1回	26人／1回あたり	24名
個人からの依頼	2回	1人／1回あたり	41名
計	68回		369名

【点 訊】

発行広報・書類	発行回数	送付数	ボランティア数
野菊通信	10回	17人／1回あたり	30名
盲学校からの依頼	5回	1団体／1回あたり	300名
個人からの依頼	7回	1人／1回あたり	500名
計	22回		830名

(イ) 障害について学ぶ市民講座

※佐倉市障害者総合支援協議会各部会との連携により実施

【療育部会関係】

個別の支援が必要な子どもを地域で育てる

日 時	8月19日(土)午前10時～正午
場 所	志津コミュニティセンター
参 加 者	54名
講 師	柿沼 宏明(千葉市桜木園園長・医師)

【就労部会関係】

働くっていいね！～働くまでの道しるべ～

日 時	8月29日(火)午前10時30分～正午
場 所	志津コミュニティセンター
参 加 者	90名

登壇者	近藤 美貴(社会福祉法人愛光) 吉田 めぐみ(株式会社あらた) 村山 史江(株式会社ワークステージつばさ ひだまり) 小出 博美(社会福祉法人愛光) 椎津 奉典(千葉県立印旛特別支援学校さくら分校) 平野 弘美(佐倉市手をつなぐ育成会)
-----	---

【啓発権利擁護部会関係】

『どこで誰とどんな暮らし』～誰もが自分らしく地域で生きるために～

日 時	12月3日(日)午前10時～正午
場 所	志津コミュニティセンター
参加者	113名
登壇者	啓発権利擁護部会 秦野隆治、徳嵩陽子、住吉アキ子、齋藤直美、 黒田桂子、中澤昌子、古川広中、岡本祥子

【精神部会関係】

こころ病むことを理解しよう2017ー優しい街になるためにー

日 時	12月9日(土)午後1時30分～午後6時
場 所	志津市民プラザ
参加者	45名
登壇者	宮部 和樹(ワークショップかぶらぎ) 小沢 弘(当事者) 横山 典子(当事者) 杉本 奎子(ボランティア桜)

【第9回障害者作品展『ふれあいギャラリー』】

日 時	12月22日(金)～24日(日)午前10時～午後6時 ※22日(金)は午前10時45分開始、24日(日)は午後3時終了
場 所	佐倉市立美術館 3階市民ギャラリー
作品出展	256名(個人40名、団体225名(20団体))
作 品 数	231点
来場者数	762名

実行委員会

実行委員	22名		
実行委員会	第1回	5月25日(木)午前10時～正午	19名出席
	第2回	7月6日(木)午前10時～正午	18名出席
	第3回	10月26日(木)午前10時～正午	19名出席
	第4回	12月7日(木)午前10時～正午	19名出席
	第5回	1月25日(木)午前10時～正午	16名出席
	第6回	3月15日(木)午前10時～正午	15名出席

ウ 生活福祉資金並びに高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金(老障資金)貸付事業

実施内容

千葉県社会福祉協議会から受託しているこの事業は、低所得世帯、高齢者世帯、障がい者・児世帯に対して、経済的自立と更生意欲の助長促進を図ることを目的としている。相談援助の中で必要な資金の貸付を行い、その後も継続して民生委員はじめ関係機関との連携のもとで、借受世帯を見守り、支援している。

(ア)生活福祉資金貸付件数

資金種類		貸付決定件数(件)／金額(円)内訳					
		平成29年度		平成28年度		平成27年度	
総合支援資金	生活支援費	0	0	0	0	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0	0	0
	増額申請	0	0	0	0	0	0
緊急小口資金		100	6,455,000	77	4,682,800	90	5,921,960
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0	0	0
教育支援資金	教育支援費	13	8,785,000	21	16,460,000	22	18,746,000
	就学支度費	13	6,500,000	21	10,240,000	22	10,180,000
福祉費	転宅費	1	200,000	2	280,000	0	0
	障害者自動車購入費	0	0	1	840,000	0	0
	療養費	0	0	0	0	0	0
	福祉用具購入費	0	0	1	460,000	0	0
	住宅改修費	0	0	0	0	0	0
	小規模住宅改修	0	0	0	0	0	0
	災害援護費	0	0	0	0	0	0
	技能修得費	0	0	0	0	0	0
	冠婚葬祭	1	470,000	0	0	0	0
復興支援資金		0	0	0	0	0	0
不動産担保型生活資金		0	0	0	0	0	0
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		0	0	0	0	0	0
合 計		128	22,410,000	123	32,962,800	134	34,847,960

貸付関係相談件数

貸付関連相談件数(延べ)	平成29年度	平成28年度	平成27年度
	3,638※	4,400※	5,456 ※

※ 生活困窮者自立支援事業の相談対応件数を含む

(イ)生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況の調査

11月から12月にかけて民生委員・児童委員協議会と連携し、生活福祉資金借受世帯に対する民生委員の支援活動状況の把握調査を行った。

(ウ) 制度の周知・PR活動

本制度を幅広く周知すること及び活用促進を目的として、民生児童委員・児童委員協議会で事業説明を行った。

地区	開催回数	内容
佐倉	年3回 (11月、1月、3月)	生活福祉資金貸付制度・民生委員のかかわりについて
根郷		
和田・弥富		
臼井		
志津北部		
志津南部		
千代田		

(エ) 生活福祉資金自立生活支援員による滞納世帯に対する生活支援

滞納世帯を訪問し、世帯状況を把握した上で自立に向けての支援、償還指導を行った。

対応内容	回数
訪問	88
来所	127
事前情報収集	52
主訴、状況確認	78
アセスメント	0
ケース検討	0
自立支援計画	0
計	345

※高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金(老障資金)貸付事業について

老障資金は新規の貸付が平成27年度で終了し、佐倉市内の借受人が全て償還終了したため、平成30年3月31日をもって千葉県社会福祉協議会との契約を終了しました。

エ 日常生活自立支援事業

実施内容

千葉県社会福祉協議会から委託事業として、高齢者や障がい者等の判断能力に不安のある方が、安心して地域で生活を送るために必要な福祉サービスの利用援助や、日常金銭管理等を契約により行うとともに、日常生活自立支援事業の普及を行った。

(ア) 契約件数 (平成30年3月31日現在)

年 度	29年度	28年度	27年度
契約者数	80	67	69
解約数	14	9	12
契約締結審査会承認数	11	2	8
県後見支援センター事務局審査承認数	13	6	14

(イ) 内容

年 度	29年度	28年度	27年度
利用者数	80	67	69
生活支援員数	13	16	13

年 度	29年度	28年度	27年度
福祉サービス利用援助	80	67	69
財産管理	78	65	67
財産保全	8	6	7

(ウ) 利用者状況

対象別	契約ケース			解約ケース		
	人 数			人 数		
	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度
高 齢 者	43	35	36	11	7	8
知的障がい	8	7	7	2	0	0
精神障がい	25	21	22	1	2	4
そ の 他	4	4	4	0	0	0
合 計	80	67	69	14	9	12

(支援回数)

回数別	人 数		
	29年度	28年度	27年度
月 1 回	40	23	25
月 2 回	31	29	31
週 1 回	5	9	8
そ の 他	4	6	5
合 計	80	67	69

(エ)平成29年度佐倉市社会福祉協議会現任生活支援員研修

日 時	6月30日(金)午前10時～正午
場 所	社会福祉センター 地下研修室
出 席 者	生活支援員8名
内 容	①地域包括支援センターの役割と事業について ②実施記録簿の記入と事務連絡について

(オ)契約締結審査会

回数	開催日時	審査	評価	解約
第206回	4月18日(火)	0件	6件	1件
第207回	5月23日(火)	3件	7件	1件
第208回	6月20日(火)	0件	5件	4件
第209回	7月18日(火)	2件	3件	0件
第210回	8月22日(火)	0件	3件	0件
第211回	9月19日(火)	2件	9件	0件
第212回	10月17日(火)	1件	7件	0件
第213回	11月21日(火)	0件	11件	0件
第214回	12月19日(火)	1件	4件	1件
第215回	1月16日(火)	0件	5件	0件
第216回	2月20日(火)	1件	3件	6件
第217回	3月20日(火)	1件	2件	1件
合計		11件	65件	14件

(カ)千葉県後見支援センター新規随時事務局審査承認
平成29年度 承認数 13件

オ 成年後見支援センター

実施内容

判断能力が十分でない高齢者や障がい者が、地域で安心して暮らせるように、成年後見制度を有効的に利用できるよう支援を行うとともに、地域福祉の視点による市民後見人を養成する。

(ア)成年後見制度に関する相談及び利用支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専門相談	3	6	2	1	1	1	5	5	9	5	6	1	45
一般相談	16	11	32	21	30	22	12	21	13	32	26	28	264
月別集計	19	17	34	22	31	23	17	26	22	37	32	29	309

(イ)成年後見制度に関する広報及び啓発

- ①成年後見支援センターホームページの活用
- ②専門相談の相談日の掲載(こうほう佐倉)
- ③成年後見制度講演会

開催日	12月16日(土)
場 所	ミレニアムセンター佐倉・ホール
内 容	【第1部】 講話 「成年後見制度利用促進について」(講師:司法書士) 【第2部】 先進自治体の取り組みー志木市長寿高齢化権利擁護グループ
参加者	講演参加者:59名 相談者:1名(相談員:司法書士)

④成年後見制度相談会

開 催 日	会 場	参 加 者
8月19日(土)	佐倉市社会福祉センター3F中会議室	参加者:28名 相談者:4組(相談員:司法書士)
3月 3日(土)	西部地域福祉センター	参加者:14名 相談者:1組(相談員:司法書士)

⑤その他、出張相談等

成年後見制度出張説明会(職員派遣)

- ①6月18日(日) 西志津地区社協開催研修会(49名参加)
- ②7月21日(金) 佐倉市南部地域包括支援センター開催研修(14名参加)
- ③8月28日(月) 印旛メンタルサポートネットワーク連絡会研修会(32名参加)
- ④11月27日(月) 佐倉市障害者総合支援協議会生活支援部会(作業部会)研修会(10名参加)
- ⑤1月25日(木) 市民相談員及び心配事相談員合同研修会(30名参加)
- ⑥2月 4日(日) 志津地区社協開催研修会(24名参加)
- ⑦2月 8日(木) 成年後見制度等にかかる学習会・意見交換会in佐倉市育成会(15名参加)

関係機関との懇談及び情報交換、事例検討会

- ①志津南部包括支援センターとの月例懇談会(毎月第4月曜開催)
※9月からは隔月で東邦大学医療センター佐倉病院の医療連携・患者支援センターと合同懇談会
- ②相談支援事業所さきり・アシストとの事例検討会(2ヶ月後と開催:7/19、9/27出席)

(ウ)市民後見人養成講座修了者の研修

①市民後見人養成講座及び実践演習修了者への実践的経験

講座及び実践演習修了者(9名)を、引き続き後見支援員として雇用し、担当するケースの訪問支援から訪問後の記録までの一連の業務を行う。
また、市民後見人名簿登録者による、社会福祉協議会との複数後見人受任へ向けての申立を行い、審判待ちである。

②市民後見人名簿登録者スキルアップ研修

No.	開催日	研修内容	参加数
1	5月23日(火)	講義:「10年短縮について」 講師:社労士成年後見支援センター千葉 大野 剛氏	6名
2	7月5日(水)	外部研修参加「成年後見制度利用促進シンポジウム」 会場:千葉市生涯学習センター2Fホール	9名
3	2月23日(金)	千葉市社会福祉協議会の法人後見と市民後見人の活動報告 佐倉市における市民後見人の検討、協議の進捗状況報告 法人後見支援員の活動報告	8名

③平成29年度地域福祉総合研修(3/24 参加者 5名)

カ 生活困窮者自立支援事業

実施内容

佐倉市から生活困窮者自立支援事業を佐倉市社会福祉協議会、社会福祉法人生活クラブ、社会福祉法人光明会の3法人で佐倉市生活困窮者自立支援事業共同事業体として受託し、行政や地域包括支援センター、中核地域生活支援センター、相談支援事業所等、地区社協、民生委員、地域住民などと連携し、生活困窮者に対して家計、就労などの相談支援を包括的・継続的に行った。

(ア) 相談ならびに支援状況

内 容		件 数	備 考
相談支援対応件数(延べ)		3,638	
新規受付件数		240	
支援決定(確認)件数(新規)		100	新規(うち緊急支援24)
支援決定(確認)件数(再プラン)		21	
支援終了件数		117	
支援継続件数		11	平成29年9月30日現在
(内訳)	自立相談支援(新規+再プラン)	121	重複あり (新規+再プランケース)
	住居確保給付金	1	
	家計相談支援	94	
	就労準備支援	10	
	就労準備支援(訓練)	1	
	自立相談支援事業就労支援	18	

(イ) 自立支援計画支援調整会議の開催

回	日 時	場 所	出席者数	内 容
1	4月20日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	17名	新規ケース 5件(うち緊急支援4件) 評価ケース 11件(うち再プランケース1件)
2	5月18日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	19名	新規ケース 2件(うち緊急支援1件) 評価ケース 8件(うち再プランケース1件)
3	6月15日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	16名	新規ケース 18件(うち緊急支援15件) 評価ケース 10件(うち再プランケース2件)
4	7月20日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	16名	新規ケース 11件(うち緊急支援5件) 評価ケース 18件(うち再プランケース1件)
5	8月17日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	21名	新規ケース 10件(うち緊急支援7件) 評価ケース 11件(うち再プランケース8件)
6	9月21日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	17名	新規ケース 8件(うち緊急支援4件) 評価ケース 11件(うち再プランケース3件)
7	10月19日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	16名	新規ケース 12件(うち緊急支援9件) 評価ケース 9件(うち再プランケース2件)
8	11月16日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	16名	新規ケース 10件(うち緊急支援6件) 評価ケース 14件(うち再プランケース2件)
9	12月21日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	16名	新規ケース 7件(うち緊急支援5件) 評価ケース 14件(うち再プランケース0件)
10	1月18日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	14名	新規ケース 5件(うち緊急支援5件) 評価ケース 16件(うち再プランケース4件)
11	2月15日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	15名	新規ケース 10件(うち緊急支援8件) 評価ケース 4件(うち再プランケース0件)
12	3月15日(木)午後1時30分～	社会福祉センター 2階会議室	14名	新規ケース 2件(うち緊急支援0件) 評価ケース 12件(うち再プランケース2件)

(ウ) 視察、派遣、取材対応

対応種別	日程	場 所	対 応 内 容
視察	11月21日(火)	事務局	須賀川市社会福祉協議会
	1月15日(月)	事務局	社会福祉法人ぷろぼの
派遣	11月18日(土)	臼井公民館	王子台地区社会福祉協議会福祉委員会
	1月6日(土)	にこにこサービス事務局	うすい東地区社会福祉協議会三役会
	1月10日(水)	ミウズ	うすい東地区社会福祉協議会理事会
	1月10日(水)	佐倉市役所6階中会議室	佐倉市役所庁内研修
	1月12日(金)	志津プラザ	志津地区社会福祉協議会理事会
	1月16日(火)	社会福祉センター地下研修室	佐倉市社会福祉施設協議会研修
	2月1日(木)	よもぎの園	内郷地区社会福祉協議会理事会
	3月10日(土)	臼井公民館	臼井地区社会福祉協議会福祉委員会
	3月10日(土)	弥富公民館	弥富地区社会福祉協議会福祉委員会
取材		事務局	かぶらぎ会広報紙(H30.3)
原稿			根郷地区社会福祉協議会広報紙(H30.3)
			臼井地区社会福祉協議会広報紙(H30.3)

(エ) 児童虐待防止ネットワーク会議

回	日 時	場 所	会議名(主催)
1	5月12日(金)午後1時30分～	社会福祉センター地下研修室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)
2	8月4日(金)午後1時30分～	社会福祉センター地下研修室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)
3	11月7日(金)午後1時30分～	社会福祉センター3階中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)
4	2月2日(金)午後1時30分～	社会福祉センター3階中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)

(オ)印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク協議会会議関係

<総会>

回	日程	場所	内容
1	6月26日(月)	佐倉市役所1号館6階大会議室	<検討事項> ①平成28年度事業報告・収支決算報告について ②平成29年度事業計画・予算について ③会則の変更について ④役員の変更について

<役員会>

回	日程	場所	内容
1	5月29日(月)	佐倉市役所1号館6階第2会議室	<協議事項> ①平成28年度事業報告(案)・収支決算書(案)について ②平成29年度事業計画(案)・予算(案)について ③定期総会開催内容について
2	2月16日(金)	佐倉市社会福祉センター2階会議室	<協議事項> ①平成29年度事業報告並びに30年度事業計画等について ②会則の変更について

<幹事会>

回	日程	場所	内容
1	6月9日(金)	志津コミュニティセンター大会議室	<協議事項> ①平成28年度事業報告(案)・収支決算書(案)について ②平成29年度事業計画(案)・予算(案)について ③定期総会開催内容について
2	3月1日(木)	佐倉市社会福祉センター地下研修室	<協議事項> ①平成29年度事業実施経過報告及び平成30年度事業方針について ②会則の変更について

<各種研修会>

回	日程	場所	内容
1	7月23日(日)	佐倉市社会福祉センター3階中会議室	印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク協議会『就労支援における困難事例等検討会』
2	2月12日(月・祝)	佐倉市社会福祉センター3階中会議室	第4回生活困窮者自立支援セミナー

(カ)会議等参加

回	日程	場所	内容
1	5月26日(木)午後2時～	成田市加良部公民館2階第1・2会議室	成田・印旛地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会
2	6月25日(日)午前10時～	千葉県弁護士会館	千葉県生活困窮者自立支援事業実務者ミーティング
3	2月25日(日)午前11時～	千葉県弁護士会館	千葉県生活困窮者自立支援事業実務者ミーティング

(キ) 広報

社協さくらで生活困窮者自立支援事業について掲載したほか、本事業を幅広く周知すること及び活用促進を目的として、民生児童委員協議会での事業説明を実施した。

<社協さくら>

	発行日	発行号
1	7月1日	第191号(3頁)

(ク) 民生委員児童委員協議会への制度周知

開催日時	地区民児協	会 場	内 容
4月11日(火) 午後1時30分～	佐倉	社会福祉センター	生活困窮者自立支援事業担い手セミナー
4月13日(木) 午後3時～	和田・弥富	和田ふるさと館	
4月14日(金) 午後1時30分～	臼井	臼井公民館	
4月9日(土) 午前9時30分～	志津北部	西部保健センター	

(ケ) 調査

回	調査名	調査依頼元
1	生活困窮者自立支援制度の新たな評価指標による調査	厚生労働省社会・援護局 地域福祉課生活困窮者自立支援室

(コ) 出張相談会（個別相談家計セミナー同時開催）

回	日 時	場 所	相談件数
1	6月1日(木) 午前10時～午後3時	西部地域福祉センター2階相談室	相談者2名(新規1名、継続相談者1名)
2	7月28日(金) 午前10時～午後3時	ミレニアムセンター佐倉3階相談室	相談者2名(新規1名、継続相談者1名)
3	9月29日(水) 午前10時～午後3時	ミレニアムセンター佐倉3階相談室	相談者1名(新規0名、継続相談者1名)
4	11月22日(水) 午前10時～午後3時	南部地域福祉センター相談室	相談者2名(新規1名、継続相談者1名)
5	2月22日(木) 午前10時～午後3時	西部地域福祉センター2階相談室	相談者0名(新規0名、継続相談者0名)
6	3月23日(金) 午前10時～午後3時	ミレニアムセンター佐倉3階相談室	相談者2名(新規1名、継続相談者1名)

(サ) 佐倉市内学習支援活動団体懇談会

回	日 時	場 所	内 容
1	7月11日(火) 午前10時～11時30分	社会福祉センター地下研修室	(1) 平成29年度学習支援活動への支援について (2) 学習支援活動にかかる個人情報の取り扱いについて (3) 各団体からの協議事項に関する意見交換
2	11月15日(水) 午前10時～11時30分	社会福祉センター2階会議室	(1) 平成30年度「学習支援活動会場」先行予約について (2) 生活困窮世帯の学習支援対象児童・生徒の月次利用状況報告への協力依頼について (3) 意見交換
3	3月22日(木) 午前10時～11時30分	社会福祉センター地下研修室	(1) 平成30年度学習支援活動への支援について (2) 学校との連携方策について (3) 意見交換

(シ) 就労訓練セミナー

回	日 時	場 所	内 容
1	3月28日(水) 午後2時～4時	社会福祉センター地下研修室	就労訓練(職場実習)について

(6) 善意銀行

実施内容

広く市民の善意を金銭及び物品として受け、これを効果的に還元した。小口貸付資金は、生活保護世帯または、それに準ずる世帯の一時的な困窮を切り抜けるための費用として無利子で貸付を行うものである。相談内容が従来に比べ多様化しているため、関係機関とも密接に連携しながら対応している。償還が遅れがちな借受世帯については、民生委員などと協力して、状況把握や償還指導を行い、「フードバンクちば」や関係機関とも連携して支援に取り組んだ。また、家庭内に眠る食料品を寄附してもらった「フードドライブ」については、地域住民への啓発活動に取り組んだ。

ア 金銭、物品の預託、払い出し

(ア) 金銭口座

預託

種別	29年度		28年度		27年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
一般預託	12	319,448	9	211,350	8	132,140
指定預託	7	740,877	13	1,087,894	11	753,869
合計	19	1,060,325	22	1,299,244	19	886,009

払出

払出	29年度		28年度		27年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
災害見舞	5	80,000	12	115,000	23	290,000
帰宅旅費	19	8,180	20	9,570	12	5,510
指定払出	7	740,877	17	1,087,894	11	753,869
合計	31	829,057	49	1,212,464	46	1,049,379

(イ) 物品口座

物品名	預託件数(件)			払出件数(件)		
	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度
食品	109	103	118	242	226	386
その他	83	109	216	44	99	209
合計	192	212	334	286	325	595

イ 小口貸付事業

貸付件数

世帯種別	29年度		28年度		27年度	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
生活保護世帯	79	2,960,000	44	1,658,000	45	1,430,000
生活保護申請世帯	9	180,000	6	210,000	8	60,000
一般世帯	15	580,000	28	1,055,000	33	1,095,000
合計	103	3,720,000	78	2,923,000	86	2,585,000

償還額

償還額(円)	29年度	28年度	27年度
		3,443,500	2,924,400

ウ フードドライブへの協力

実施期間	件数	総重量
第16回(5月15日～6月30日)	31件	257.3kg
第17回(9月19日～10月31日)	30件	534kg
第18回(1月15日～2月28日)	45件	224kg

(7) 基金
実施内容

自主財源の確保を目的として、福祉基金を設置し、趣旨に賛同して寄せられた寄附金により、資金造成を行っている。運用に関しては、定期預金は期間を1年、2年、5年に分散しての預入れ、債券は10年、5年の国債を保有し、各事業実施のため福祉基金の取り崩し及び基金から生ずる利息の確保に努めた。

菊地久治勉学奨励基金、元気に育て子ども基金は取り崩して、奨学福祉事業、生活困窮世帯子ども支援事業の各事業費に充てた。また、菊地久治勉学奨励基金、元気に育て子ども基金には追加の寄附が寄せられた。

ア 福祉基金 (平成30年3月31日現在)

基金総積立額		211,357,139円
平成29年度寄附金額		253,600円
配分額		14,391,170円
内 訳	法人運営	12,816,170円
	地域福祉ネットワーク	1,575,000円
	ボランティア活動促進	0円

イ 菊地久治勉学奨励基金 (平成30年3月31日現在)

基金総積立額		164,845,408円
平成29年度寄附金額		55,000,000円
勉学奨励金配分額		8,231,800円
内 訳	勉学奨励奨学金として	7,871,800円
	勉学奨励一時金として	360,000円

ウ 元気に育て子ども基金 (平成30年3月31日現在)

基金総積立額		21,041,527円
平成29年度寄附金額		10,156,500円
子ども支援事業配分額		1,220,223円

(8)在宅福祉事業

実施内容

家に閉じこもりがちな高齢者が、地域においてボランティア等と共にふれあいの機会を持つことにより、いきいきとした生活ができるよう支援を行った。

ア ふれあい・いきいきサロン

No	グループ名	実施回数	延利用者数
1	ふれあいいきいきサロン白銀	21回	153人
2	ふれあいいきいきサロン「なごみの会」	12回	204人
3	いきいきサロン王子台	12回	69人
合 計		45回	426人

イ ふれあい型食事サービス

No	グループ名	実施日	対象者数 (配食数)
1	ふきのとう	毎月第1金曜日	652人
2	むぎの会	毎月第2火曜日	479人
3	楡の会	毎月第3火曜日	669人
4	虹の会	毎月第2金曜日	474人
5	井野西ボランティアグループ	毎月第4月曜日	218人
6	チューリップの会	毎月第3金曜日	336人
7	井野町銀鈴会	毎月第2月曜日	412人
8	すおうの輪	毎月第3火曜日	190人
9	ユーカリ和の会	毎月第4火曜日	284人
10	とまとの会	毎月第3木曜日	254人
11	キャロット白銀(平成29年9月開始)	毎月第2木曜日	15人
合 計			3,983人

食事サービスグループ懇談会

日 時	1月27日(土)午前11時30分～午後2時
場 所	西部地域福祉センター 会議室
参加者	11グループ39名、地域包括支援センター5センター8名
内 容	交流会:「お肉や魚介、冬野菜を使ったおかず」「デザート」を各グループが持ち寄り、試食会・情報交換会を行った。 勉強会:地域包括支援センターと各圏域ごとに分かれ見守りや地域の資源について意見交換を行った。

ウ おもちゃ図書館

実施内容

おもちゃを通じた障がい児と健常児のふれあいの場及び子育て支援の場、そして、障がいをもった子どもたちがおもちゃで遊びながら、楽しみながら体の機能や感覚、ことばを養い、成長を促すことを目的としておもちゃ図書館を開館し、おもちゃの貸し出しを行った。

開館状況

開館場所	西部地域福祉センター		南部地域福祉センター		合 計
	第2水曜	第3土曜	第2土曜	第4水曜	
開館回数	12回	12回	12回	12回	48回
利用者数	227人	216人	190人	573人	1,206人
障がい児数	2人	19人	0人	177人	198人
貸出点数	85点	68点	34点	72点	259点
ボランティア数	71人	39人	40人	45人	195人
修理ボランティア数	16人	15人	8人	0人	39人

会議・研修の参加 9回・30人 移動おもちゃ図書館 11回・11人
 布おもちゃ作成 13回・108人

エ 車椅子貸出事業

市内在住の高齢者・傷病者などの外出や日常生活を支援するために車椅子を無料にて貸出した。また、小学校での総合学習や福祉教育などの教材としても貸出を行った。貸出窓口については、西部地域福祉センター(8台保有)、南部地域福祉センター(7台保有)及び市内20カ所の郵便局(各1台保有)にて行い、市民の利便性の向上に努めた。

対象別利用件数

対 象	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
郵便局扱い	12	12	6	8	8	13	59
西部地域福祉センター	10	9	10	8	8	10	55
南部地域福祉センター	3	7	7	8	14	9	48
合 計	25	28	23	24	30	32	162

対 象	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	年度計
郵便局扱い	9	8	14	10	5	13	59	118
西部地域福祉センター扱い	14	10	9	7	3	9	52	107
南部地域福祉センター扱い	7	9	6	8	6	9	45	93
合 計	30	27	29	25	14	31	156	318

年度別貸出台数

対 象	29年度	28年度	27年度
郵便局扱い	118	47	102
西部地域福祉センター扱い	107	37	86
南部地域福祉センター扱い	93	48	66
合 計	318	132	254

オ 菊地久治奨学福祉事業

(ア) 勉学奨励奨学金

実施内容

佐倉市在住のひとり親世帯で低所得世帯に属する、意欲と能力のある学生の勉学支援を行うため、奨学福祉事業をおこなっている。年度当初、資金面での調整が必要なため、平成29、30年度の奨学生募集は行わないこととしていたが、ご寄附をいただき、平成30年度奨学生について、10月に募集、11月に選考をおこない、大学進学者1名を内定、大学在学者1名を決定した。大学進学者については、その後受験したが、合格しなかったため認定に至らなかった。大学在学者1名については、3月31日に平成30年度奨学生として認定した。

研修については、夏季は、8月5日(土)開催の佐倉市民花火大会会場で、佐倉青年会議所に協力し、環境啓蒙ボランティア活動を統括するボランティアリーダーとして活動を行った。冬期は、2月19日(月)～22日(木)の日程で、奨学生5名とともに韓国大邱広域市を訪問、家庭福祉会(韓国大邱広域市)の嚴福得奨学生4名と2月20日(火)から1泊2日で合同研修を行った。

勉学奨励奨学金 交付件数・金額(内訳)

年 度	大学進学者	大学在学者	進学決定者	合 計	交付額計
平成29年度	5	3	0	8	7,871,800円
平成28年度	7	3	0	10	7,934,800円
平成27年度	6	4	3	13	9,813,430円

※進学決定者は、その年度において、大学進学者向け募集で決定した者
卒業生・その他(辞退等)

年 度	大学進学者	大学在学者	合 計
平成29年度	0	1	1
平成28年度	2	0	2
平成27年度	2	3	5
平成26年度	1	1	2
平成25年度	1(辞退)	1	2
平成24年度	0	1	1

(イ) 勉学奨励一時金

実施内容

平成29年度中に生活福祉資金貸付事業の教育支援資金を借受者に対して、入学時に勉学奨励一時金を交付した。

勉学奨励一時金 交付件数・金額(内訳)

年 度	高等学校	専門学校	短期大学	大 学	その他	合 計	交付額
平成29年度	4	3	1	4	0	12名	360,000円
平成28年度	2	2	0	10	0	16名	580,000円
平成27年度	11	3	2	6	0	22名	610,000円

a 広報PR・募集活動

平成30年度募集に関して、大学進学者、大学在学者を併せて募集を行うため、社協さくら及びホームページへ掲載し募集活動を行った。

b 奨学生選考委員会

(a) 大学進学希望者 及び大学在学者

回数	開催日	会場	出席者数	内容
第1回	11月4日(土)	2階会議室	委員5名 職員2名	・諮問 ・奨学生第一次選考について 第一次選考
第2回	11月23日(木・祝)	2階会議室	委員5名 職員2名	・奨学生第二次審査(面接)・選考 ・奨学生夏季研修について
答申	11月30日(木)	※書面にて答申を行った。		
認定	3月31日(土)	2階会議室	会長 委員4名 職員2名	・大学在学者1名を奨学生として認定

c 奨学生への支援

奨学生と連絡し、生活面・家庭面・学業面で困りごとや悩みごと等の状況確認を行い、奨学生への支援を行った。また、奨学生へ佐倉市内での社会奉仕活動についての情報を伝え、活動を支援した。

d 研修

(a) 夏期交流研修

8月5日(土)開催の佐倉市民花火大会会場で、佐倉青年会議所に協力し、環境啓蒙ボランティア活動を統括するボランティアリーダーとして活動を行った。

日程	会場	奨学生出席者数	内容
7月29日	佐倉商工会議所	3名	環境啓蒙ボランティアについて、ボランティアリーダーについての説明、リーダー決めを行い、青年会議所の担当と当日参加者のグループ分けを行った。
8月5日	佐倉市民花火大会会場	6名	栈敷席、有料観覧席、無料観覧席の3グループに分かれ、ボランティアの受付から、活動備品管理、移動中のボランティアの安全確保、活動の説明等を行った。

(b) 冬期研修

冬期は、2月19日(月)～22日(木)の日程で、奨学生5名とともに韓国大邱広域市を訪問、家庭福祉会(韓国大邱広域市)の嚴福得奨学生4名と2月20日(火)から1泊2日で合同研修をおこなった。

日 程	内 容
2月19日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・合同研修を行うために、家庭福祉会のある韓国大邱へ移動 ・合同研修での発表準備
2月20日 (火)	<p>午前</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西区青少年相談センター訪問・9歳から24歳までの青少年への相談支援、自立支援センターを訪問した。 <p>午後～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大邱から移動、嚴福得奨学生と合流し、合同研修会場の平山アカデミーへ移動 <ul style="list-style-type: none"> －自己紹介、オリエンテーション －韓国伝統韓服体験とユンリ(韓国の双六) －アロマキャンドル作り －私の人生計画書～各々が自分の将来について、人生観、人生の目標、どのように計画し、夢をかなえていくか。短期的計画、長期的計画など考え、グループ毎に共有した。お互いを知り、認めあうことができた。
2月21日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・各国奨学生活動報告～奨学生各々が、事前に今年度の大学生生活、ボランティア活動、趣味、将来についてまとめたパワーポイントを使用して発表した。昨日に続き、より奨学生それぞれが努力していることを知り、更に努力をしなければと刺激された。 ・八公山(パルコンサン)散策～ケーブルカーに乗って大邱市内が見下ろせる八公山を散策した。 ・大邱に戻り、奨学生は近代路地ツアーで親睦を図り、職員は西区健康家庭・多文化家庭支援センターを訪問した。
2月22日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・帰国のため移動 ・事務局にて、会長、副会長、常務理事へ報告を行った。

e 生活状況報告会

奨学生より学校生活・学業成績・社会奉仕活動状況の報告を受け、次期に取り組む活動の課題と目標を整理して奨学生の一層の資質の向上につなげることを目的として成績報告会を11月と3月に開催した。

日 付	時 間	内 容
11月4日(土)	午前9時～正午	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学生の前期学業成績 ・生活状況についての個別面談
3月24日(土)	午前9時～正午	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学生の後期学業成績 ・生活状況についての個別面談

カ 法人後見事業

実施内容

認知症や障がい等で判断能力の低下した者が、安心・安全な生活を送れるように、成年後見制度を活用した法人後見事業を通じて本人の権利を擁護する。

(ア) 成年後見制度に関する広報・啓発活動

(イ) 成年後見制度に関する相談業務

ア・イについては、成年後見支援センター事業で報告。

(ウ) 成年後見人等の受任の可否に係る弁護士、司法書士との協議

開催日	対象者	申立類型	審査結果	裁判の確定日
9月25日(月)	障がい・男性	保佐	可	平成29年11月29日
	高齢者・女性	後見	可	平成29年11月3日
11月27日(月)	高齢者・女性	後見	可	平成30年1月5日
1月15日(月)	高齢者・男性	後見	可	平成30年4月7日
3月27日(火)	高齢者・女性	後見	可	未定

(エ) 後見業務(被後見人の身上監護及び財産管理) (平成29年4月～平成30年3月)

被後見人	後見類型	生活形態	裁判の確定日	支援回数
知的障害・男性 53歳	保佐	在宅	平成24年11月13日	69回
精神障害・女性 54歳	後見	精神病院入院	平成24年12月8日	12回
精神障害・男性 52歳	保佐	在宅	平成26年6月3日	41回
高齢者・男性 86歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成26年9月17日	12回
高齢者・男性 68歳	保佐	特養ショートステイ利用	平成27年1月9日	41回
高齢者・女性 69歳	後見	精神病院入院	平成27年9月8日	15回
精神障害・男性 66歳	後見	精神病院入院	平成27年10月21日	15回
高齢者・女性 81歳	後見	老人保健施設入所	平成28年2月4日	22回
高齢者・女性 65歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成28年4月23日	22回
高齢者・女性 76歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成28年5月7日	14回
高齢者・女性 77歳	後見	特養ショートステイ利用	平成28年6月3日	24回
高齢者・女性 76歳	後見	透析治療 入院	平成28年8月18日	21回 平成30年1月6日死亡
高齢者・女性 90歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成28年9月16日	15回
高齢者・女性 83歳	後見	グループホーム入所	平成29年3月22日	30回
高齢者・女性 91歳	後見	ケアハウス入所	平成29年6月14日	15回
知的障害・男性 48歳	保佐	在宅	平成29年11月29日	17回
高齢者・女性 87歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成29年11月3日	9回
高齢者・女性 81歳	後見	ショートステイ利用	平成30年1月5日	3回

(オ) 後見業務における弁護士、司法書士等の法律専門家との連携

・判断に迷う時は、弁護士相談や専門相談(成年後見支援センター)、あるいは電話で相談している。

(カ) 関係機関との連携

- ・銀行や郵便局との関わり
- ・家庭裁判所との関わり(判断に迷った時の相談)
- ・佐倉市との関わり(健康保険課・高齢者福祉課・障害福祉課等)
- ・被後見人等の親族との関わり
- ・福祉施設、包括支援センター、相談支援事業所、在宅福祉サービス事業所等福祉関係機関との関わり
- ・病院、保健所等保健・医療機関との関わり
- ・弁護士、司法書士、社会福祉士等の専門職及び職能団体との関わり
- ・佐倉市市民後見人協会との関わり

キ 移動サービス事業

実施内容

電車、バス、タクシーといった公共交通機関を利用して一人で外出することが困難な高齢者や障がい者等が、通院、福祉サービスの利用や趣味などの社会参加を図るため、市民相互による支え合い事業として移動サービス事業を実施した。コーディネーター9名体制で事務局スタッフとコーディネーターによるケース会議を月2回開催し、利用会員の調査、協力会員の研修、サービスのコーディネートを行い、事業を実施した。

ア 会員の状況

利用会員(メンバー)の状況

会員種別	平成29年度	平成28年度	平成27年度
利用会員 (メンバー)	65名	65名	65名
	介護認定53人、障がい者29人、その他2人(重複あり)	介護認定53人、障がい者28人、その他1人(重複あり)	介護認定52人、障がい者29人、その他1人(重複あり)
協力会員 (サポーター)	37名	37名	40名
後援会員 (スポンサー)	53件 131,000円	70件 160,000円	80件 171,000円

イ 利用目的別回数

年度	通院	送迎	趣味	買物	その他	合計
平成29年度	310	81	22	51	11	475回
平成28年度	308	89	63	57	11	528回
平成27年度	355	152	49	46	7	609回

ウ 運行実績

年度	稼働日	回数	活動距離数	活動時間数	車両数
平成29年度	223日	475回	6,657.00km	995時間53分	4台
平成28年度	241日	528回	7,501.00km	1,091時間49分	4台
平成27年度	248日	609回	9,452.00km	1,298時間59分	4台

エ サポーター基本研修

年度	実施日	参加者(修了者)
平成29年度	7月22日(土)、7月23日(日)	7名
平成28年度	6月25日(土)、6月26日(日)	7名
平成27年度	6月6日(土)、6月7日(日)	10名
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・移動サービス概論 移動サービス活動の実際、移動サービスの利用者を理解する接遇と介助 ・移動サービスでの運転に必要な知識と心構え 福祉車両について、運転実技 ・移動サービスに必要な介助技術 交通安全講習、修了証書授与 	

オ サポーター現任者研修・交流会

年度	実施日	参加者
平成29年度	1月25日(木)	21名
平成28年度	1月26日(木)	25名
平成27年度	7月25日(土)	17名

カ 移動サービスコーディネーター会議

年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
開催回数	24回	24回	24回

毎月2回、コーディネーターと職員が集まり、新規訪問ケースの報告・検討、訪問予定ケースの報告・調整、移動サービス運行上のケース情報の共有を行い、日常的運行の円滑化を図った。

ク 生活困窮世帯子ども支援事業

実施内容

元気に育て子ども基金を財源に佐倉市在住で経済的な理由等により生活困窮世帯に属する子どもが健やかに育つように必要な資金として支援金を交付し世帯の自立援助に寄与するために実施した。

(ア) 支援金交付実績

	件数	金額(円)	主な用途
4月	2	116,414	中学制服代、通学定期、高等学校納入金
5月	1	100,000	滞納している公共料金支払い費用、生活費
6月	1	32,800	部活動費用(部費、ユニフォーム代等)
7月	4	399,640	生活費、転居費用
8月	1	42,120	通学のための自転車購入費用、学校納入金
9月	2	106,730	通学定期代、学校納入金(スクーリング費用等)
10月	1	23,763	修学旅行積立金として
11月	1	25,200	学校徴収金として
12月	1	16,900	メンタルフレンド派遣費用として
1月	2	27,656	受験費用、電気、ガス代として
2月	2	187,300	中学校制服代、転居に伴う賃貸契約費用の一部として
3月	2	106,100	高校制服代、学校教科書代として
合計	20	1,184,623	

(イ) 関係機関などとの連携

生活困窮者自立支援事業での相談支援や児童青少年課、学校、民生委員など関係機関と連携し、困窮世帯の子ども支援に取り組んだ。

(9) 共同募金配分事業

ア 歳末たすけあい運動

実施内容	
<p>経済的に支援が必要な在宅生活者が明るく正月を迎えられよう、支援金を贈るとともに、民間社会福祉施設等の歳末行事を支援するために、「歳末たすけあい募金配分内容検討委員会」及び「民生委員・児童委員協議会地区会長会議」で検討・協議を経て、配分額等を決定した。対象者の確認、支援金の配分は、民生委員・児童委員協議会の協力で実施した。また、年間を通しての生活困窮者等への活動助成と年末・年始における地域福祉活動の支援金配分を行った。</p>	

(ア) 歳末たすけあい募金配分内容検討委員会

回数	開催日	会場	内容
第1回	7月6日(木)	2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・歳末たすけあい募金助成金要項について ・平成29年度歳末たすけあい募金配分計画について ・歳末たすけあい募金助成金の交付対象団体及び交付額の選考について 出席委員:9名
第2回	12月22日(金)	2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度歳末たすけあい募金・配分実績について ・平成30年度歳末たすけあい募金配分計画について 出席委員:7名

(イ) 民生委員・児童委員協議会での歳末たすけあい運動の協力依頼

	会長会議	単位地区定例会
7月	①歳末たすけあい募金配分内容検討委員会での協議内容の報告 ②今年度の配分内容についての協議	歳末たすけあい運動の目的・考え方・概要の説明
9月	配分対象者の確認(調査)依頼	同左
10月	配分対象者の確認(調査)台帳回収	同左
11月	配分対象者「確認表」の配布	同左
12月	「在宅支援金」の交付と「受領簿」の配布	同左
1月	在宅支援金「受領簿」回収と戻入金受付	同左
3月	歳末たすけあい運動事業報告	同左

(ウ) 在宅支援金の配分実績

(単位:円)

区分	種別	対象世帯数	金額	29年度		28年度		27年度	
				対象世帯数	金額	対象世帯数	金額	対象世帯数	金額
要保護世帯	一般低所得世帯	単身	10,000	16	160,000	14	140,000	15	150,000
		家族あり	12,000	18	216,000	23	276,000	23	276,000
		家族(子あり)	14,000	130	1,820,000	118	1,652,000	116	1,624,000
	母子・父子世帯	子1人	12,000	148	1,776,000	156	1,872,000	159	1,908,000
		子2人以上	15,000	230	3,450,000	214	3,210,000	209	3,135,000
	ひとり暮らし高齢者世帯		10,000	168	1,680,000	168	1,680,000	175	1,750,000
	ねたきり高齢者世帯	単身	10,000	0	0	1	10,000	1	10,000
		家族あり	12,000	3	36,000	7	84,000	7	84,000
	心身障がい児・者世帯	単身	10,000	9	90,000	10	100,000	11	110,000
		家族あり	12,000	24	288,000	27	324,000	27	324,000
	罹災世帯	単身	10,000	0	0	0	0	0	0
		家族あり	12,000	0	0	1	12,000	1	12,000
	合計				746	9,516,000	739	9,360,000	744

(エ) 歳末たすけあい募金助成金

通年事業	内 訳	金 額
年間を通しての生活困窮者等への活動助成金	50,000円×4団体	200,000円

年末年始事業	内 訳	金 額
年末・年始における地域福祉活動	30,000円×19団体	570,000円
	16,200円×1団体	16,200円

(オ) 配分合計

在 宅 支 援 金	746世帯	9,516,000円
通 年 事 業	4団体	200,000円
年 末 年 始 事 業	20団体	586,200円
事 務 費	1件	386,000円
配 分 合 計		10,688,200円

(カ) 募金実績

歳末たすけあい募金目標額	11,890,000円
歳末たすけあい募金実績額	10,294,821円

(キ) 次年度への繰越金

平成29年度末繰越金	8,934,868円
平成30年度繰越額(募金実績－配分実績)	518,774円
平成30年度末繰越金総額	8,508,129円

イ 児童福祉事業

(ア) 交通遺児見舞金・勉学奨励金・激励金・図書カードの交付

実 施 内 容	
陸上交通事故により父親または母親を失った18歳未満の交通遺児(世帯)を対象世帯とし、調査を行い該当する世帯に対し担当地区民生委員の協力を得て見舞金、勉学奨励金・激励金の交付を行い交通遺児世帯の激励を行った。	
交通遺児該当世帯	5世帯
見舞金 交付金額	なし
勉学奨励金 交付金額	270,000円
激励金 交付金額	なし

(10) 共同募金事業への協力

実施内容

共同募金事業について、市民の理解を求めるとともに、たすけあい精神を高め、市民の善意を結集した募金運動を千葉県共同募金会佐倉市支会と協力して行う。募金活動は、10月1日から、各自治会・町会・区の協力による戸別募金、駅頭や大型店舗等において、ボランティアグループ及び個人・地区社協・学校等の協力による街頭募金のほか、法人・学校・職域・イベント等で実施する。7月の福岡県・秋田県・大分県地震災害等により被災された方々を支援するため、千葉県共同募金会佐倉市支会においても街頭募金を含め、義援金募金活動に協力した。

ア 赤い羽根募金

募金目標額 17,540,000円 募金実績額 15,117,103円

イ 歳末たすけあい募金

募金目標額 11,890,000円 募金実績額 10,294,821円

ウ 災害義援金

平成29年大分県豪雨災害義援金	平成29年7月11日(火)～平成29年8月31日(木)
平成29年7月5日からの大雨災害義援金	平成29年7月10日(月)～平成30年3月31日(土)
秋田県大雨災害義援金	平成29年7月27日(木)～平成29年8月31日(木)
台風18号大分県災害義援金	平成29年9月21日(木)～平成29年12月28日(木)
台風21号三重県災害義援金	平成29年10月31日(火)～平成29年11月30日(木)
和歌山県平成29年台風21号災害義援金	平成29年11月2日(木)～平成30年1月31日(水)

エ 資材発送

9月14日(木)地区代表者に対して協力依頼とともに赤い羽根募金資材を発送する作業に協力した。歳末たすけあい募金資材については、11月9日(木)の資材発送作業に協力する。

オ 赤い羽根共同募金説明会

4月15、16日に開催した社協説明会で、共同募金運動についての説明を行い、自治会への協力依頼を行った。また、7月6、7日に個人・団体ボランティア、地区社会福祉協議会対象に、街頭募金説明会を開催し、共同募金の目的、街頭募金の注意点等を説明した。

カ 共同募金しおりづくり

共同募金をより理解していただくこと、街頭募金活動で啓発用に配布することを目的に実施とした。南部児童センターでは、センターの協力により、幼児から保護者まで参加しがあった。ここで作成したしおりは、スマイルクラブ(センターのボランティアクラブ)の小学生が街頭募金を行い、自ら配布したり愛光まつり内でも募金活動、しおりづくりを主体的に行う。

8月 9日(水)	西部地域福祉センター	参加者10名
8月 3日(木)	社会福祉センター 地下研修室	参加者6名
8月23日(水)	南部児童センターホール	参加者35名
9月 7日(木)	西部地域福祉センター研修室	参加者22名

キ 佐倉市オリジナル回覧作成

共同募金運動をすすめる上で、佐倉市内で寄せられた募金がどのように活用されているのかを、その流れとともに昨年の実績を綴った佐倉市オリジナルの回覧物を6,000枚作成し、自治会・町内会等へ配布した。また、学校、法人・団体へも協力依頼とともに配布を行った。

ク 佐倉市オリジナルDVDの活用

地区代表者からの要望を受け、赤い羽根共同募金の佐倉市内での使われ方をわかりやすく説明するために、平成23年度からオリジナルDVDを作成し、赤い羽根共同募金の周知や講座、街頭募金ボランティア説明会等で活用している。今年度も広報啓発に利用している。

(11)福祉総合相談事業

実施内容

日常生活上のさまざまな悩みを抱える地域住民に対して、相談に応じ、相談者ごとの諸問題について適切な助言と援助を行うことで、問題解決に向けての協力を行った。また、相談に対して即応し、早期問題解決へつなげるよう心配ごと相談窓口を開設した。さらに専門相談窓口開設により、よりきめ細かな対応を行った。

ア 設置状況

相談内容	開設場所	開設日	開設時間
心配ごと相談	佐倉	社会福祉センター	毎週月曜日
	志津	西部地域福祉センター	第1・3水曜日
	根郷	南部地域福祉センター	第2・4金曜日
法律相談	社会福祉センター	毎月第4月曜日	10:00～15:00
介護生活相談	社会福祉センター	毎週月曜日～金曜日	10:00～15:00
ボランティア相談	社会福祉センター	毎週月曜日～金曜日	8:30～17:00
貸付相談	社会福祉センター	毎週月曜日～金曜日	8:30～17:00

イ 福祉総合相談所相談状況

相談名	相談件数			相談内容件数		
	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度
心配ごと相談(佐倉)	52	23	47	55	29	55
〃 (志津)	33	16	63	37	18	63
〃 (根郷)	19	23	34	26	24	34
法律相談	67	30	49	151	52	59
介護生活相談	31	16	18	31	16	18
ボランティア相談	269	149	290	269	149	290
合計	471	257	501	569	288	519

ウ 内容件数内訳(心配ごと相談・法律相談)

相談事項	心配ごと									法律			合計(心配ごと)		
	佐倉			志津			根郷			佐倉					
	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度
1 年金	1	1	2	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	2	2
2 生計	10	7	4	2	1	1	0	1	1	0	0	2	12	9	8
3 職業・生業	1	2	5	3	0	3	0	0	5	2	0	0	4	2	13
4 住宅	4	3	4	1	1	3	3	0	0	3	3	0	8	7	7
5 家族	13	4	16	12	7	19	10	11	11	8	2	7	35	24	53
6 DV問題	1	1	1	0	1	0	1	1	1	2	0	1	2	3	3
7 結婚	0	0	0	0	1	0	0	0	0	21	3	3	0	4	3
8 離婚	3	0	5	1	3	2	0	0	1	0	1	3	4	4	11
9 健康・衛生	0	0	1	3	0	1	0	1	0	0	0	0	3	1	2
10 医療	1	0	1	1	0	5	2	3	1	0	0	2	4	3	9
11 精神保健福祉	1	2	0	1	1	2	2	0	1	50	21	6	4	24	9
12 人権・法律	2	1	0	1	0	2	1	0	1	51	19	18	4	20	21
13 財産	3	2	5	2	1	3	0	0	1	8	2	11	5	5	20
14 事故	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	2
15 児童・母子保健	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16 教育・青少年	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3
17 心身障がい者福祉	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	1
18 母子・父子福祉	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
19 高齢者福祉	1	1	2	2	1	4	0	0	1	0	0	1	3	2	8
20 苦情	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1
21 ボランティア	0	0	1	0	0	1	1	0	2	2	0	0	1	0	4
22 近隣	2	2	3	5	0	7	2	1	3	2	0	2	9	3	15
23 その他	11	2	4	1	1	9	2	5	3	0	0	0	14	8	16
合計	55	29	55	37	18	63	26	24	34	151	52	59	118	123	211

エ 会議及び研修

(ア) 市民相談員及び心配ごと相談員合同研修

<第1回>

日 時	7月4日(火)午後2時30分～4時
場 所	志津コミュニティセンター 大会議室
内 容	参加者:15名 ①「インターネットをめぐる消費者トラブルの実態と対処法について」 講師:佐倉市消費生活センター 消費生活相談員

(イ) 心配ごと相談員会議(含む事例検討研修)

<第1回>

日 時	7月4日(木)午後4時15分～5時
場 所	志津コミュニティセンター 第2会議室
内 容	参加者:15名 ①平成28年度福祉総合相談所の活動状況について ②平成29年度(4月・5月・6月)福祉総合相談所の活動状況について

<第2回>

日 時	1月25日(木)午後3時15分～4時45分
場 所	ミレニアムセンター佐倉4階第3・4会議室
内 容	参加者:36名 ①「成年後見制度について」講師 司法書士 杉山 功 氏 ②「成年後見支援センターについて」社会福祉協議会 権利擁護班

(イ) 心配ごと相談員会議(含む事例検討研修)

<第2回>

日 時	1月25日(木)午後1時30分～3時
場 所	志津コミュニティセンター 第2会議室
内 容	参加者:16名 ①平成29年度(4～12月)福祉総合相談所の活動状況について ②事務連絡 ③事例ケース検討 (1)意見交換 (2)グループ発表

(12) 居宅介護

ア 障害福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づき、身体障がい者(児)、知的障がい者(児)、精神障がい者の家庭にホームヘルパーを派遣し、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、生活全般にわたる援助を行った。

活動実績(地域生活支援事業、生活サポート事業を含む)

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間		
	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度
4月	81	86	77	570	703	702	796時間27分	899時間57分	904時間21分
5月	82	86	82	588	664	653	790時間32分	857時間46分	886時間40分
6月	82	86	81	584	681	704	832時間26分	870時間26分	926時間33分
7月	79	83	81	554	588	681	757時間38分	769時間46分	871時間56分
8月	83	81	74	564	605	615	775時間12分	756時間43分	790時間17分
9月	80	79	82	556	605	653	753時間40分	782時間05分	883時間52分
10月	88	77	86	593	571	693	834時間30分	774時間57分	893時間57分
11月	80	79	84	567	573	682	786時間40分	791時間26分	875時間12分
12月	84	76	78	566	548	680	801時間24分	744時間07分	862時間14分
1月	85	74	83	546	503	645	777時間40分	671時間53分	807時間06分
2月	86	79	78	534	541	676	718時間57分	716時間55分	845時間18分
3月	80	77	79	600	594	721	829時間25分	781時間53分	926時間22分
合計	990	963	965	6,822	7,176	8,105	9454時間31分	9417時間54分	10473時間48分
月平均	83	80	80	569	598	675	787時間52分	784時間49分	872時間49分

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
29	83	569	787時間52分
28	80	598	784時間49分
27	80	675	872時間49分

イ 訪問介護員派遣事業

公的制度に該当しない介護又は支援を必要とする高齢者、障がい者、児童等の家庭に訪問介護員を派遣し、自立した日常生活を営むことができるよう、生活全般にわたる援助を行った。

活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間		
	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度
4月	8	7	10	21	13	20	19時間28分	13時間20分	23時間48分
5月	7	7	9	27	14	17	27時間14分	14時間49分	17時間29分
6月	7	8	9	23	16	15	26時間41分	20時間56分	14時間48分
7月	6	7	7	21	16	19	22時間58分	20時間34分	25時間02分
8月	10	8	9	32	18	26	46時間46分	19時間06分	28時間04分
9月	12	9	8	28	21	21	35時間08分	19時間06分	20時間35分
10月	9	7	9	26	18	22	32時間49分	20時間16分	22時間34分
11月	9	7	10	20	16	24	23時間50分	16時間59分	26時間27分
12月	7	7	10	20	23	25	20時間55分	23時間24分	29時間30分
1月	7	7	8	26	19	15	30時間10分	18時間32分	16時間39分
2月	10	9	9	19	19	16	22時間15分	18時間12分	13時間00分
3月	9	6	8	37	20	16	38時間35分	20時間21分	18時間35分
合計	101	89	106	300	213	236	346時間49分	225時間35分	256時間01分
月平均	8	7	9	25	18	20	28時間54分	18時間47分	21時間20分

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
29	8	25	28時間54分
28	7	18	18時間47分
27	9	20	21時間20分

ウ 相談支援事業(平成26年度6月事業開始)

指定計画相談支援 指定障害児童相談

障害支援区分認定調査

月	利用者数(人)						調査件数		
	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度
4月	6	4	7	0	0	0	4	0	2
5月	0	7	3	0	0	0	1	0	0
6月	0	6	4	0	2	0	4	1	0
7月	3	3	0	2	0	0	0	2	3
8月	4	4	5	0	0	2	2	0	5
9月	0	5	3	0	0	0	5	1	7
10月	12	5	8	0	0	0	0	1	0
11月	9	8	8	0	0	0	1	1	0
12月	0	9	0	0	0	0	0	0	2
1月	5	2	6	0	0	0	3	2	3
2月	0	2	2	0	0	0	0	3	3
3月	6	0	4	0	0	0	1	3	2
合計	45	55	50	2	2	2	21	14	27
月平均	3.8	4.6	4.2	0.3	0.2	0.2	1.8	1.2	2.8

(13)介護保険

ア 訪問介護事業

介護保険制度に基づく訪問介護事業を適正に実施するとともに、質の高い介護サービスを提供するため人材育成等を行った。

(ア)訪問介護活動実績

月	利用数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度
4月	26	24	30	231	273	358	219時間33分	269時間33分	372時間31分
5月	26	23	26	258	235	335	256時間41分	227時間44分	349時間59分
6月	26	21	26	258	254	324	262時間00分	244時間12分	336時間34分
7月	25	23	24	247	238	330	249時間39分	230時間07分	336時間42分
8月	22	24	22	220	219	286	210時間33分	217時間11分	289時間52分
9月	25	25	23	276	254	306	263時間23分	241時間05分	305時間08分
10月	25	26	23	284	267	330	263時間20分	254時間32分	327時間29分
11月	26	26	22	284	235	303	256時間05分	225時間08分	302時間29分
12月	25	26	22	278	265	305	253時間55分	258時間09分	300時間30分
1月	27	28	23	283	250	298	254時間19分	230時間35分	298時間26分
2月	26	25	26	252	234	331	244時間20分	212時間44分	325時間55分
3月	24	27	24	255	276	338	240時間05分	263時間18分	333時間11分
合計	303	298	291	3126	3,000	3,844	2973時間53分	2874時間18分	5164時間04分
月平均	25.3	24.8	24.3	260.5	250.0	320.3	247時間49分	239時間31分	430時間20分

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
29	25.3	260.5	247時間49分
28	24.8	250	239時間31分
27	24.3	320.3	430時間20分

(イ) 予防訪問介護活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度	29年度	28年度	27年度
4月	27	31	39	160	210	230	156時間59分	200時間36分	219時間41分
5月	25	32	39	154	200	234	150時間37分	192時間12分	2223時間42分
6月	22	31	40	141	211	254	138時間31分	202時間43分	242時間39分
7月	20	31	38	115	210	254	111時間54分	203時間38分	241時間47分
8月	17	32	38	114	219	231	110時間44分	210時間25分	222時間01分
9月	14	33	38	92	220	235	88時間51分	202時間18分	225時間17分
10月	11	34	37	72	219	252	71時間58分	212時間00分	243時間33分
11月	10	34	37	62	213	240	62時間00分	205時間19分	228時間49分
12月	8	34	36	57	219	237	57時間00分	211時間24分	225時間12分
1月	6	32	33	41	189	204	41時間00分	184時間31分	194時間18分
2月	2	32	33	14	185	221	14時間00分	179時間47分	210時間40分
3月	0	31	32	0	203	218	0時間00分	198時間19分	207時間21分
合計	162	387	440	1022	2,498	2,810	1003時間34分	2413時間12分	2617時間42分
月平均	14	32	37	85	208	234	83時間37分	201時間06分	218時間08分

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
29	14	85	83時間37分
28	32	208	201時間06分
27	37	234	218時間08分

(ウ) 総合事業活動実績

月	利用者数(人)		活動回数(回)		活動時間数	
	29年度		29年度		29年度	
4月	4		35		32時間59分	
5月	7		67		61時間46分	
6月	11		86		79時間31分	
7月	14		96		92時間49分	
8月	19		123		117時間51分	
9月	21		134		128時間36分	
10月	23		155		151時間00分	
11月	23		155		149時間55分	
12月	25		150		147時間00分	
1月	28		155		150時間15分	
2月	31		169		163時間30分	
3月	32		207		201時間30分	
合計	238		1532		1476時間42分	
月平均	20		128		123時間03分	

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
29	20	128	123時間03分

介護度別利用者内訳

事業対象者はH29. 4月から

要介護状態区分	利用者数(名)		
	平成30年3月	平成28年3月	平成27年3月
事業対象者	0		
要支援1	12	15	15
要支援2	16	23	20
要介護1	11	10	14
要介護2	5	6	7
要介護3	4	4	2
要介護4	2	3	6
要介護5	1	0	0
合計	51	61	64

(エ) 訪問介護員(ホームヘルパー、ガイドヘルパー)関係

a 訪問介護員登録人数 3月31日在籍者数

平成29年度	36名(同行援護従事者5名含む)
平成28年度	42名(同行援護従事者5名含む)
平成27年度	43名(同行援護従事者5名含む)

b 訪問介護員会議・研修

会議・研修	開催日	内 容	参加者
全 体 会	4月9日	平成28年度事業報告、雇入通知交付他	29
研 修 会	6月18日	全体研修会「介護予防・日常生活自立支援総合事業について」	34
	9月10日	地区ケース検討会「こうしたら上手くいった」	28
	11月12日	全体研修会「 ケースについて検討しよう 」	28
	2月18日	全体研修会「福祉用具について 」	27
合 計			146

c 訪問介護サービス 事故報告

(件)

No.	事故の内容	平成29年度	平成28年度	平成27年
1	訪問遅れ	3	2	3
2	訪問忘れ	0	6	3
3	車等の事故	0	0	3
4	利用者の怪我	1	1	0
5	訪問介護員の怪我	1	0	2(1事故の怪我)
6	派遣調整の誤り	2	1	3
7	物損	2	0	1
8	その他	1	1	2
	合計	10	11	15

※H27は訪問介護員のケガと車の等の事故には重複有り

イ 居宅介護支援事業

介護保険制度に基づく居宅介護支援事業を法令及び契約に基づき適正に実施した。

居宅介護支援事業活動実績

	29年度	28年度	27年度
4月	74人	66人	64人
5月	71人	66人	62人
6月	69人	66人	64人
7月	67人	67人	64人
8月	65人	67人	62人
9月	68人	67人	66人
10月	68人	66人	65人
11月	71人	68人	65人
12月	70人	66人	66人
1月	69人	67人	63人
2月	64人	65人	66人
3月	66人	69人	62人
合計	822人	800人	769人
月平均	69人	67人	63人

介護予防支援業務活動実績(受託業務 平成29年度単価4,601円/人・月)

	29年度	28年度	27年度
4月	24人	22人	23人
5月	25人	22人	22人
6月	26人	22人	22人
7月	27人	22人	22人
8月	28人	24人	22人
9月	29人	24人	24人
10月	30人	23人	24人
11月	31人	23人	24人
12月	32人	24人	24人
1月	33人	22人	24人
2月	34人	20人	22人
3月	35人	21人	23人
合計	354人	269人	276人
月平均	29人	22人	23人

介護度別利用者内訳

要介護状態区分	29年度	28年度	27年度
要支援1	9人	10人	11人
要支援2	23人	14人	12人
要介護1	22人	28人	27人
要介護2	20人	15人	19人
要介護3	14人	13人	7人
要介護4	6人	7人	8人
要介護5	4人	4人	2人
合計	98人	91人	85人

要介護・要支援認定調査業務活動実績

	29年度	28年度	27年度
4月	4件	4件	4件
5月	4件	4件	3件
6月	6件	3件	5件
7月	6件	4件	4件
8月	5件	4件	4件
9月	6件	4件	4件
10月	6件	4件	4件
11月	6件	4件	4件
12月	7件	4件	4件
1月	7件	4件	4件
2月	6件	4件	4件
3月	7件	4件	4件
合 計	70件	47件	48件
月平均	5件	4件	4件

2 公益事業

(1) 指定管理事業

西部地域福祉センターの管理運営

実施内容

佐倉市から指定管理者として指定を受けた、西部地域福祉センター(指定期間:平成26年度から30年度まで)について、佐倉市との協定書及び業務基準書に基づき適正かつ円滑な管理運営に努めた。地域住民が地域福祉活動を推進する施設として、その場と機会を提供するとともに福祉活動の拠点として、志津、志津南、ユーカリが丘及び西志津地区社協の事務局を設置している。また、ボランティアセンター、研修、相談等の施設を確保し、ボランティアセンター機能の充実を図ることにより地域福祉の増進に努めた。会議室・研修室の合計利用件数及び合計利用人数は前年度並みとなっている。浴室利用者数は前年度より微増であり、女性利用者数が増加している。主催事業については、相談事業として、今年度から「弁護士による無料法律相談」及び「みんなで学ぼう 成年後見制度&相談会」を実施した。高齢者交流事業として「笑いヨガミュージック」、「自力整体」、「コミュニティカフェ」を、子育て支援事業として「ママの笑顔が子どもを育てる」をそれぞれ実施した。また、利用者の意見要望を聴くため定期利用団体との懇談会を開催した。また、中志津自治会との共催により健康セミナーを開催し、医師による講演会、医療スタッフによる骨密度検査等を行った。

(ア) 利用状況

人員配置:センター長1人、福祉活動専門員1人、管理員6人

室名	29年度		28年度		27年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
会議室	1,491	33,009	1,493	28,325	1,502	39,836
研修室	532	16,445	573	19,836	568	21,165
娯楽室	—	11,201	—	11,304	—	12,808
和室	—	1,744	—	854	—	4,520
浴室(男)	—	8,261	—	8,539	—	10,062
浴室(女)	—	3,481	—	2,844	—	3,525
浴室(計)		11,742	—	11,383	—	13,587

(イ) 相談事業

弁護士による無料法律相談

日時	6月13日(火)、8月8日(火)、11月14日(火) 午前10時～午後3時
会場	西部地域福祉センター 相談室
相談者数	6月13日(火)4名、8月8日(火)5名、11月14日(火)6名
内容	千葉県弁護士会の協力を得て、弁護士2名(午前・午後各1名)により相談時間30分を限度に、事前申込制の先着順受付として、法律上の専門相談を無料にて実施した。なお、今年度の弁護士への謝礼は同会の厚意により無償とした。

みんなで学ぼう 成年後見制度&相談会

日時	7月15日(土)、11月25日(土) 午前10時～正午
会場	西部地域福祉センター 会議室 相談室
参加者数	7月15日:講演会45名、相談者7名、11月25日:講演会23名、相談者なし
内容	公益財団法人家庭問題情報センター千葉ファミリー相談室の協力により、成年後見制度について学ぶ機会を設けるとともに、講演会後において相談会を開催した。なお、今年度の講師謝礼は同法人の厚意により無償とした。

(ウ) 高齢者交流事業

笑いヨガ・ミュージック

日 時	6月6日(火)、7月4日(火)、9月5日(火)、11月7日(火)、12月5日(火) 午後2時～午後3時30分
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	6月6日38名、7月4日40名、9月5日45名、11月7日27名、12月5日25名
内 容	主に高齢者を対象として、心身の健康増進及び認知症予防に効果のある「笑い」とミュージックを組み合わせた事業を実施した。ボランティアグループ「笑いヨガ・ミュージック」を講師として、笑って歌える歌20曲以上を準備し、参加者全員で合唱を行った。手足の運動や拍手等を交えて、参加者が楽しく元気に過ごせる場となった。 なお、講師謝礼は有償とし、年5回開催した。

自力整体

日 時	6月24日(土)、7月22日(土)、8月26日(土)、9月23日(土)、12月9日(土) 午後2時～午後4時
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	6月24日32名、7月22日33名、8月26日36名、9月23日30名、12月9日21名
内 容	高齢者等が、医療や介護を必要とせずに行えるだけ長く健康で生活していくために、「秋田美智子」氏を講師として、自分のペースにより自分の体重を活かして、自分の体を整体することにより健康増進を図る事業を実施した。 なお、講師謝礼は有償とし、年5回開催した。

コミュニティカフェ・憩え場

日 時	12月14日(木) 午前11時～午後2時
会 場	西部保健センター 調理室、会議室
参加者数	25人(65歳以上)
内 容	高齢者支援グループ「長いすの会」との共催により、高齢者の交流が希薄になりつつある社会の課題に対応するため、笑いを交えて歌を楽しみ、気軽に軽食を共にして語り合える機会とした。くつろぎタイム・和やかタイム・生き生きタイムを設けて実施した。

介護予防講座

日 時	12月21日(木)、3月8日(木) 午後1時30分～午後3時30分
会 場	西部地域福祉センター会議室
参加者数	12月21日30人、3月8日37人
内 容	志津南部包括支援センターとの共催事業として、運動療法士の指導により、高齢者が自分の健康について意識し、日常生活で行うことができる筋肉運動を習得する。

(エ) 子育て支援事業

smile子育て ～親子で笑いヨガ～

日 時	11月18日(土) 午前10時～正午
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	親子10組27人
内 容	NPO佐倉こどもステーションの協力を得て、幼児から小学生までの子どもと母親を対象として、「ママの笑顔が子ども育てる」をテーマにゲームや歌、笑いを取り入れた時間を展開した。

(エ) 健康増進事業

中志津健康セミナー

日 時	8月16日(水) 午後2時～午後4時
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	45名
内 容	中志津自治会との共催事業として年1回開催するものであり、今年度は健康セミナーを実施した。参加者は中志津自治会住民以外の方も対象とし、セントマーガレット病院の協力により、医師による講演会、スタッフによる骨密度検査等の実施及び相談会を行った。なお、講師謝礼は無償とした。

(オ) 定期利用団体との懇談会

日 時	5月20日(土) 午前10時～午前11時
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	19団体21名
内 容	地域福祉センターの管理運営に関しては、運営委員会又は審議会等が設置されていないことから、利用者の意見や要望を聴く機会を設けるため、定期的に会議室等を利用している団体の代表者との懇談会を年1回開催した。これにより、会議室等の利用の仕方や環境美化等を含め、管理運営について概ね満足されている方が多いと受け止めることができた。

3 収益事業

(1) 福祉売店の経営

「さくら斎場」利用者の利便を図り、本会福祉活動資金を確保するため、斎場内に福祉売店を設置し、飲物、菓子つまみ類の販売を行った。	
販売品目	ビール、酒、ノンアルコールビール、ジュース、菓子・つまみ類、たばこ、雑貨類
取次品目	貸布団、仕出し弁当
スタッフ	販売員4名

(2) 手数料の収入

ア 自動販売機の設置

設置台数	17台
金額	2, 284, 378円

設置場所	設置台数	設置場所	設置台数
西部保健福祉センター	3	佐倉市民体育館	2
レインボープラザ佐倉	1	根郷公民館	1
印旛沼サンセットヒルズ	2	社会福祉センター	6
さくら斎場	2		

過去3カ年の比較

年度	設置台数	金額
平成29年度	17台	2, 284, 378円
平成28年度	15台	2, 237, 374円
平成27年度	17台	2, 133, 182円

イ 広告掲載料、利用料

社協さくら広告掲載料、ホームページ有料広告、コピー機・印刷機利用料収入により、社会福祉事業の資金造成を行った。社協さくら・ホームページ広告掲載については、本会の法人会員へ勧誘を行った。	
売上金等種類	社協さくらへの広告掲載料、ホームページの有料広告、コピー機・印刷機利用料
金額	297, 284円

過去3カ年の比較

年度	金額
平成29年度	297, 284円
平成28年度	279, 055円
平成27年度	428, 382円

(3) 収益事業損益計算

	平成29年度	平成28年度	平成27年度
① 事業収入(売上金等)	21,395,528円	22,861,947円	24,065,084円
② 事業原価(仕入費等)	9,375,207円	10,205,114円	10,615,350円
③ 事業総利益=①-②	12,020,321円	12,656,833円	13,449,734円
④ 事業費用(人件費、事務費、事業費)	10,965,562円	9,466,408円	9,168,792円
⑤ 事業利益=③-④	1,054,759円	3,190,425円	4,280,942円
⑥ 事業外収入	0円	0円	0円
⑦ 事業外費用(社福会計繰出金)	194,945円	3,300,000円	3,903,000円
⑧ 経常利益=⑤+⑥-⑦	859,814円	△109,575円	377,942円
⑨ 特別収入	0円	0円	0円
⑩ 特別支出	0円	0円	0円
⑪ 税引前当期利益=⑧+⑨-⑩	859,814円	△109,575円	377,942円

役員

【理事】

会長	左奈田雄一	
副会長	兼坂 誠	
常務理事	川根紀夫	
理事	稲阪 稔	宇田川光三
	寺田純子	小林眞智子
	深沢孝志	

【監事】	杉山 功	小池八重子
------	------	-------

【顧問】	山下興一郎	
------	-------	--

評議員

池 克志	内川浩明	遠藤赳夫	上出和子	小長井博子
塚田雅二	土屋志郎	林亜希子	湯川芳朗	


(平成30年3月31日現在)

監査報告書

平成30年5月11日

社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会
会長 左奈田 雄一様

監事 杉山 功 

監事 小池八重子 

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等との意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

- (1) 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

